



仕様書

品名 無停電電源装置

型式名 BN50T/BN75T/BN100T/BN150T/BN220T/BN300T

オムロンソーシアルソリューションズ株式会社
IoT ソリューション事業本部

品名 無停電電源装置(UPS)	型式 BN50T/BN75T/BN100T/BN150T/ BN220T/BN300T	貴社仕様書番号
用途		
添付図面		
・なし		
特記事項 <p>■本製品は、日本国内専用品です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本国外の電源には対応しておらず、日本国外での使用は故障、火災の原因となることがあります。また、日本国外の法規制には対応しておりません。 ・日本国外への輸出および日本国外での使用は、お客様の判断と責任の下で行われるものとし、弊社は一切の責任を負いません。 ・お客様の判断により本製品を輸出(個人による携行を含む)される場合は、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。 <p>■本仕様書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。</p>		
無償保証期間 <p>購入日より起算して3年間とする。</p> <p>規定の詳細は、後述する「保証契約約款」を参照のこと。</p>		
仕様書の有効期間 <p>本仕様書は発行より1年を経過して、受領またはご発注のない場合は無効とさせていただきます。</p>		
仕様書変更経歴 <p>仕様書の記載内容が変更された場合には、改正符号(アルファベット)を記入し、仕様書番号の末尾に改正符号と同じ符号をつけて処理しております。なお本仕様書の記載内容に影響を与えない範囲での変更を行うことがありますので、予めご了承下さい。</p>		
符号	年 月 日	改 正 内 容
A	2014/6/20	初版リリース
B	2016/9/28	入力電圧範囲及び入力過電流保護の仕様修正。(P-7) バッテリー未接続時の説明及び対処方法修正。(P-18) 自動シャットダウンについての URL 修正。(P-15)
C	2019/2/8	特記事項の記載内容変更。自動シャットダウンソフト提供方法変更
D	2019/6/10	特記事項の記載内容変更。CE 表記削除。保証約款裁判管轄地変更
E	2020/3/19	バッテリー容量の修正(P9)
F	2020/11/26	バッテリー容量の修正(P9)、質量と梱包総質量の修正(P11)

目次

1. 製品の用途.....	4
2. 使用制限.....	4
3. 機器の概要.....	5
4. 動作の概要.....	6
5. 仕様.....	7
6. 各部の名称.....	12
7. 表示/ブザー・運転動作および機能設定.....	15
8. 信号入出力.....	25
9. 設置方法.....	29
10. バックアップ時間.....	31
11. 回路ブロック図.....	32
12. 外形図.....	33
13. 付属品・オプション品.....	35
14. 保証契約約款.....	36
15. 安全上のご注意.....	38
16. 自動シャットダウン機能.....	45
17. SNMP/WEBカード.....	47

1. 製品の用途

- 1) 本製品は、パソコンなどの FA、OA 機器に使用することを目的に設計・製造されています。
以下のような、極めて高い信頼性や安全性が要求される用途には使用しないでください。
 - ・ 人命に直接関わる医療用機器。
 - ・ 人身の損傷に至る可能性のある用途。
 - ・ 車載、船舶など常に振動が加わる可能性がある用途。
 - ・ 故障すると社会的、公共的に重大な損害や影響を与える可能性のある用途。
 - ・ これらに準ずる機器。
- 2) 人の安全に関与し、また公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置などについては、システムの多重化、非常用発電設備など、運用維持、管理について特別な配慮が必要となります。
- 3) 特に信頼性の要求される重要なシステム等への使用に際しては、当社電子機器カスタマサポートセンターへご相談ください。
- 4) 本製品は、日本国内専用品です。
 - ・ 日本国外の電源には対応しておらず、日本国外での使用は故障、火災の原因となることがあります。
また、日本国外の法規制には対応しておりません。
 - ・ 日本国外への輸出および日本国外での使用は、お客様の判断と責任の下で行われるものとし、弊社は一切の責任を負いません。
 - ・ お客様の判断により本製品を輸出(個人による携行を含む)される場合は、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
 - ・ 入力電源は AC100V (50/60Hz) を使用してください。
 - ・ UL1778、VCCI クラス A には適合しておりますが、その他の海外の安全規格や電磁波障害などの規格/規制には対応していません。

2. 使用制限

- 1) 製品は停電、復電時に 10ms 以下の切替時間が発生します。
10ms 以下の瞬間停電で不具合の発生する機器には使用できません。
- 2) 高精度の入力周波数が要求される機器等では使用できません。
- 3) 本製品のバックアップ時の出力波形は正弦波です。
誘導性の機器に使用する時は、必ず事前に確認動作を行ってからご使用ください。
機器の種類によっては、突入電流等の影響で本機が正常に動作しない場合があります。
誘導性の機器とは入力にトランス、コイル、モーターなどを内蔵している機器です。
- 4) 本仕様書に記載の使用条件・環境などを遵守してください。
- 5) 装置の改造・加工はおこなわないでください。
- 6) 本機をUL規格認定品としてご使用される場合は、運転(電源出力中)状態でのバッテリー交換は行わないでください。
運転状態でのバッテリー交換はUL規格に適合していません。必ず本機の運転を停止してバッテリー交換を行ってください。

3. 機器の概要

- ・ 本製品は、パソコンなどの FA、OA 機器用として電源異常から機器を保護するための小型交流無停電電源装置で、インバータ回路、DC-DC コンバータ、バッテリー、および充電回路より構成されています。
- ・ 本製品はラインインタラクティブ方式の無停電電源装置です。
- ・ 停電時、および入力電圧変動が大きいときなど商用電源の異常を検出したときはバッテリーからの給電に(10ms 以内)で切り替えて、インバータ出力により正弦波で出力を継続します。
- ・ 入力定格電圧は AC100V、定格周波数は 50/60Hz です。
- ・ 出力定格電圧は AC100V です。周波数は 50/60Hz で、起動時に入力と同一周波数が自動選択されます。
- ・ 最大の出力容量は下記の通りです。

BN50T: 500VA/450W

BN75T: 750VA/680W

BN100T: 1000VA/900W

BN150T: 1500VA/1350W

BN220T: 2200VA/1980W

BN300T: 3000VA/2700W

- ・ バックアップ時間(周囲温度 25°C、バッテリー初期値)は、BN50T は 8.5 分(450W 時)、BN75T は 4 分(680W 時)、BN100T は 9 分(900W 時)、BN150T は 4.5 分(1350W 時)、BN220T は 7 分(1980W 時)、BN300T は 4.5 分(2700W 時)です。
- ・ 自動切換えの直送バイパス出力を装備しており、オーバロード時、故障時に自動的に切替え、商用電源を継続して出力して接続機器の停止を防止します。
- ・ バックアップ時の出力波形は正弦波出力です。
誘導性の機器に使用する時は、必ず事前に確認動作を行ってからご使用ください。
機器の種類によっては、突入電流等の影響で本機が正常に動作しない場合があります。
誘導性の機器とは入力にトランス、コイル、モーターなどを内蔵している機器です。
- ・ バッテリーには長寿命タイプの小形制御弁式鉛蓄電池を採用しています。
(周囲温度 25°C における期待寿命は 5 年です)
- ・ 通信インターフェースは、シリアル通信(RS232C または USB)を標準装備しています。
(RS232C と USB の同時使用はできません)
- ・ 設置は縦置方向のみでの使用が可能です。
- ・ ユーザでのバッテリー交換が前面パネル側から可能です。
- ・ 製品に添付しているシリアルケーブルを用いて本機とコンピュータを接続し、自動シャットダウンソフト「PowerAct Pro」と組み合わせてご使用いただくと、自動待避処理に加え、次の動作が実現できます。

(1) UPS 本体の機能設定

(2) スケジュール運転(自動起動・自動停止)

(3) WWW ブラウザソフトを使用時のローカル管理/リモート管理

(4) 本機の動作状態を監視・表示・記録

(5) 複数台のパソコンのシャットダウン

(6) 複数台の本機の管理

・オプション(別売品)

- | | |
|----------------------------|---|
| 1. 交換用バッテリー(パック) | 型式名:BNB75T (BN50T/BN75T 用) |
| | 型式名:BNB300T (BN100T/BN150T/BN220T/BN300T) |
| | ※BN220T/BN300T には BNB300T が 2 個必要となります。 |
| 2. 接点信号入出力カード | 型式名:SC07 / SC08 |
| 3. SNMP/Web カード | 型式名:SC20G / SC20G2 |
| 4. Windows UPS サービス用接続ケーブル | 型式名:BUC26 |

4. 動作の概要

- 1) エコモード時は商用電源入力をそのまま出力します。エコモード OFF 時は商用電源入力を電圧調整用トランス経由で出力します。
- 2) 蓄電池は充電回路により電源スイッチの ON/OFF にかかわらず常時充電されます。
- 3) 電源スイッチ ON により電源出力を開始し、スイッチ OFF により出力を停止します。
- 4) 停電あるいは入力電源異常時はバッテリーからの給電によるインバータ運転に切り替えて正弦波交流出力を供給します。
- 5) 停電、入力電源異常によるインバータ運転で放電し電圧の低下した蓄電池は商用電源回復後に自動充電され、次の停電に備えます。
- 6) 蓄電池の完全放電あるいは自動シャットダウンで運転を停止した場合、商用電源回復後に本製品は自動的に起動し電源を供給します。
- 7) 内部回路故障時には、LCD 表示とブザーにて警報します。
- 8) 定期的に行われる自己診断テスト機能、もしくはバッテリー寿命カウンタ機能によりバッテリーの劣化を判定し、バッテリーの交換を LCD 表示とブザーにて警報します。(自己診断テスト機能は、操作パネルを用いて、実施しないように設定することも可能です。)

5. 仕様

5-1. 方式

項目	仕様・機能	規格／備考
運転方式	ラインインタラクティブ方式	
冷却方式	BN50T/BN75T：自然空冷 BN100T/BN150T/BN220T/BN300T：強制空冷	

5-2. 交流入力

項目	仕様・機能	規格／備考
定格入力電圧	AC100V	
入力電圧範囲	AC89±2～118V±2V ※1 AC84±2～118V±2V ※2 AC89±2～113V±2V ※3	
入力最大電流	BN50T : 7.5A BN75T : 12A BN100T : 15A BN150T : 20A BN220T : 30A BN300T : 40A	定格負荷、最大充電電流、 最小入力電圧時
周波数	50/60Hz±4Hz	
相数	単相2線(アース付)	
入力過電流保護	BN50T : 10A BN75T : 13A BN100T : 20A BN150T : 25A BN220T : 45A BN300T : 45A	リセットタイプ 過電流保護器
AC 入力プラグ形状	BN50T : 3P(NEMA 5-15P) BN75T : 3P(NEMA 5-15P) BN100T : 3P(NEMA 5-15P) BN150T : 3P(NEMA 5-15P) ※4 BN220T : 3P(NEMA L5-30P) ※5 BN300T : 3P(NEMA L5-30P) ※6	
AC 入力コード	3P AC プラグコード本体に直接接続 (BN220T, BN300T は端子台接続可能)	約 1.8m

※1 標準電圧感度設定時

※2 低電圧感度設定時

※3 高電圧感度設定時

※4 標準装備の入力プラグ(NEMA 5-15P)では最大出力(1500VA/1350W)までご使用できません。最大出力で
ご使用の場合には、20A プラグに交換してください。

※5 同梱の15A プラグを使用する場合、入力プラグの設定を15A に変更してください。

※6 標準装備の入力プラグ(NEMA L5-30P)では最大出力(3000VA/2700W)までご使用できません。最大出力で
ご使用の場合には、端子台接続にさせていただく必要があります。

5-3. 交流出力

項目		仕様・機能	規格/備考
容量	出力定格容量(VA/W)	BN50T : 500VA/450W BN75T : 750VA/680W BN100T : 1000VA/900W BN150T : 1500VA/1350W BN220T : 2200VA/1980W BN300T : 3000VA/2700W	VA/Wともに左記上限値を超えないこと。 注) ご使用される「AC入力」プラグと機器の最大接続容量の詳細は、「9-2.AC入力の接続」に記載しています。
	電圧	商用運転時 AC90±3 ~ 114V±3V ※1 AC84±3 ~ 114V±3V ※2 AC90±3 ~ 110V±3V ※3 バックアップ運転時 AC100V±6%	
周波数	商用運転時	入力周波数に同期	起動時に自動設定
	バックアップ運転時	50/60Hz±0.1Hz	
波形	商用運転時	正弦波	
	バックアップ運転時	正弦波	
相数		単相2線(アース付)	
過負荷保護		定格容量以上で警報 5分以上継続で直送切替/出力停止 出力垂下(バックアップ運転時)	
出力コンセント		BN50T/BN75T:NEMA 5-15R X 6個 BN100T/BN150T:NEMA 5-15R X 8個 BN220T/BN300T : NEMA 5-20R X 2個/ 5-15R X 8個	
直送切替	接続容量オーバ検出	商用運転時	定格容量の100%以上:5分後に直送切替 定格容量の115%以上:即時に出力停止
		バックアップ運転時	定格容量の105%以上:30秒後に出力停止 定格容量の125%以上:即時に出力停止
切替え時間		10msec 以内	内部温度異常、バッテリー充電電圧異常、ファン異常、接続容量オーバ

※1 標準電圧感度設定時

※2 低電圧感度設定時

※3 高電圧感度設定時

5-4. バッテリ

項目		仕様・機能	規格/備考
種類		小形制御弁式鉛蓄電池(長寿命タイプ)	
電圧		BN50T/BN75T : DC24V (12V×2 個) BN100T/BN150T : DC48V (12V×4 個) BN220T/BN300T : DC96V (12V×8 個)	
容量/電圧×個数		BN50T/BN75T : 12V/8.5Ah X 2 個 BN100T/BN150T : 12V/8.5Ah X 4 個 BN220T/BN300T : 12V/8.5Ah X 8 個	
バックアップ時間		BN50T : 8.5 分以上 BN75T : 4 分以上 BN100T : 9 分以上 BN150T : 4.5 分以上 BN220T : 7 分以上 BN300T : 4.5 分以上	25°C、初期状態
充電	充電時間	フル充電:8 時間 90%充電:4 時間	
	充電器動作	AC 入力給電により充電	電源スイッチ OFF 状態でも充電する
バッテリー交換		本体正面より交換可能 ※交換用バッテリー(別売) BN50T/BN75T 用 : BNB75T (1 個必要) BN100T/BN150T 用 : BNB300T (1 個必要) BN220T/BN300T 用 : BNB300T (2 個必要)	

5-5. インタフェース

項目		仕様・機能	規格/備考
表示	状態表示	128×64dot グラフィック LCD	詳細は、7項を参照
	電源出力表示	緑 LED1個	
	バッテリー運転表示	黄 LED1個	
	バッテリー交換表示	赤 LED1個	
ブザー	1)連続鳴動 2)連続鳴動 3)鳴動 1回/4 秒 4)鳴動 1回/2 秒 5)鳴動 1回/1 秒 6)鳴動 1回/0.5 秒	表示との組合せで下記の状態を音で告知 1) 故障 2) オーバロードにより停止 3) バックアップ中、バッテリー温度異常 4) バッテリー交換 5) バッテリーロー 6) オーバロード中	詳細は、7項を参照
通信	方式	シリアル通信(RS-232C, USB) 接点信号入出力(オプション)	シリアル通信と接点信号は同時使用可能 RS-232C と USB の同時使用は不可能

5-6. スイッチ

項目		仕様・機能	規格／備考
電源出力 スイッチ	位置	前面パネル操作部	
	種類	押しボタン方式(タクトスイッチ)	モーメンタリタイプ 誤操作防止カバー付き
	機能	<ul style="list-style-type: none"> 電源出力開始 電源出力停止 	
操作 スイッチ	位置	前面パネル操作部	
	種類	押しボタン方式(タクトスイッチ) 4種類(■、ESC、▲、▼)	モーメンタリタイプ
	機能	<ul style="list-style-type: none"> 状態表示 設定確認/変更 ブザー停止 (ESC) 	

5-7. 環境

項目	仕様・機能	規格／備考
動作周囲温度	0°C～40°C	
動作周囲湿度	25%～85%RH(無結露)	
保管温度	-15°C～50°C(バッテリー満充電)	
保管湿度	10%～90%RH(無結露)	
保管可能期間	6ヶ月	バッテリー満充電
耐電圧	AC1500V 1分間	
絶縁抵抗	20MΩ以上	DC500V
漏れ電流	1mA以下	
雷サージ耐量	対地間 4kV / 線間 2kV	

5-8. 規格

項目	仕様・機能	規格／備考
安全規格 雑音端子電圧・放射妨害電界強度	UL1778 取得 VCCI クラス A	

5-9. その他

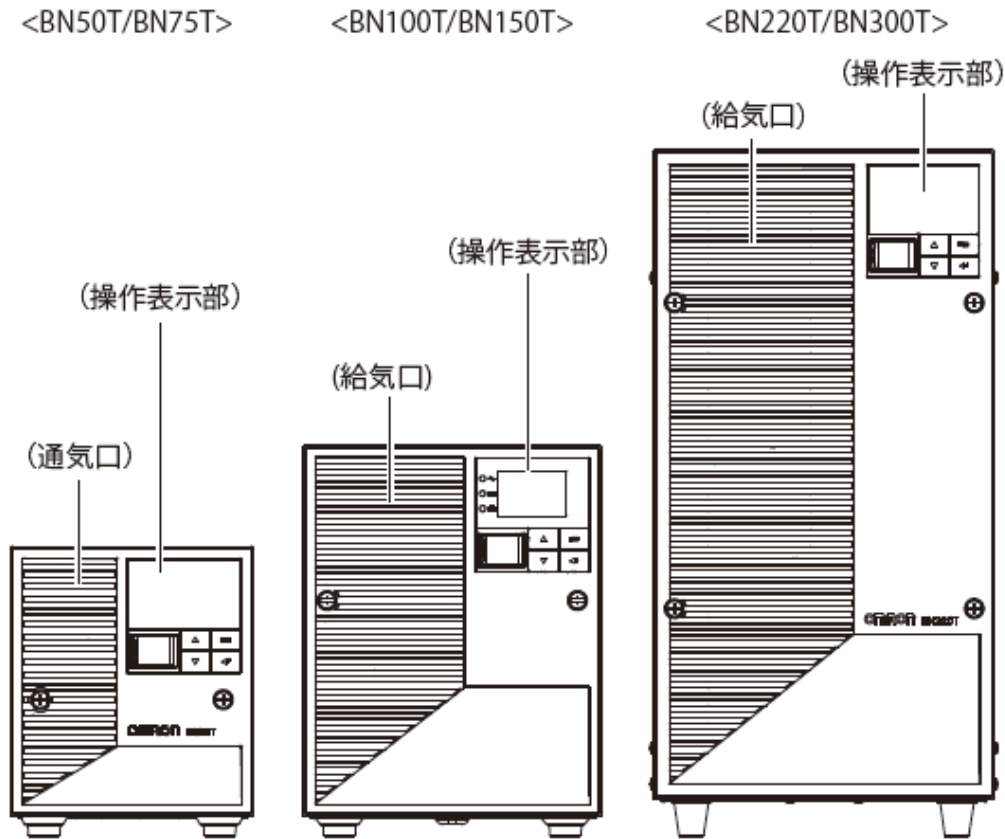
項目	仕様・機能	規格／備考
内部消費電力	BN50T/BN75T : 15W(通常)/50W(最大) BN100T/BN150T : 24W(通常)/100W(最大) BN220T/BN300T : 30W(通常)/200W(最大)	
騒音	BN50T/BN75T: 45dB BN100T/BN150T/BN220T/BN300T: 50dB	
外形寸法 [mm]	BN50T/BN75T: 幅 140×奥行 359×高さ 167 mm BN100T/BN150T: 幅 172×奥行 415×高さ 225 mm BN220T/BN300T: 幅 200×奥行 403×高さ 403 mm	公差±2mm
質量	BN50T/BN75T: 約 11kg BN100T/BN150T: 約 21kg BN220T: 約 38kg BN300T: 約 39kg	
バッテリー寿命	期待寿命 5年	周囲温度 25°C
	期待寿命 4年	周囲温度 30°C

5-10. 梱包仕様

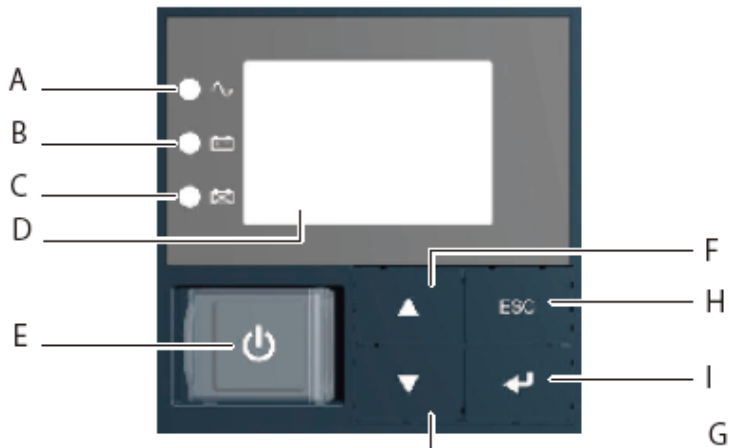
項目	仕様・機能	規格／備考
梱包箱外形寸法[mm]	BN50T/BN75T: 幅 229×奥行 463×高さ 261mm BN100T/BN150T: 幅 271×奥行 534×高さ 317mm BN220T/BN300T: 幅 326×奥行 598×高さ 500mm	公差±5mm
梱包総質量	BN50T/BN75T: 約 13kg BN100T/BN150T: 約 23kg BN220T: 約 42kg BN300T: 約 43kg	

6. 各部の名称

●前面

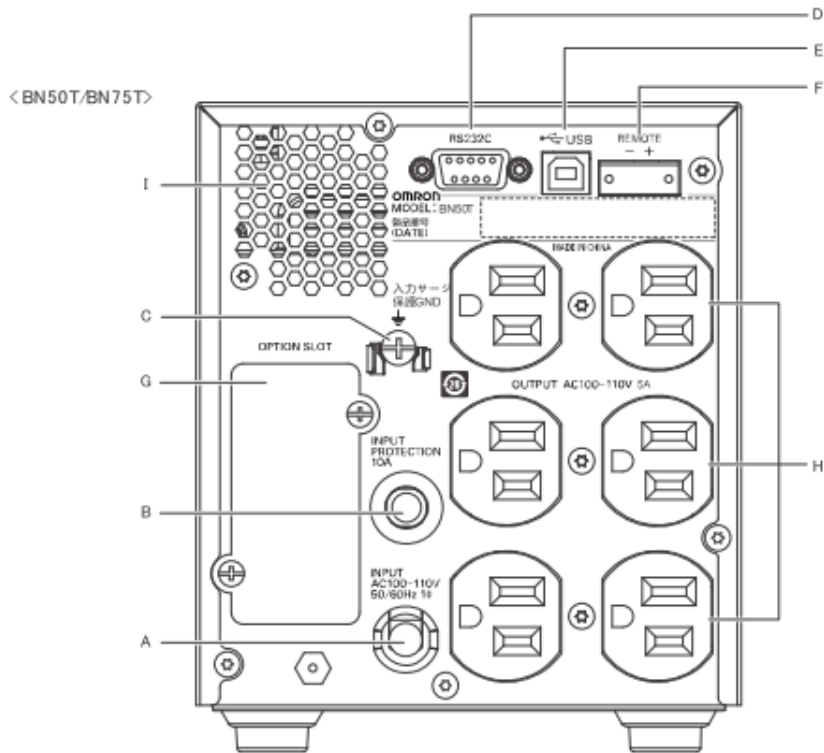


< 操作部拡大 >

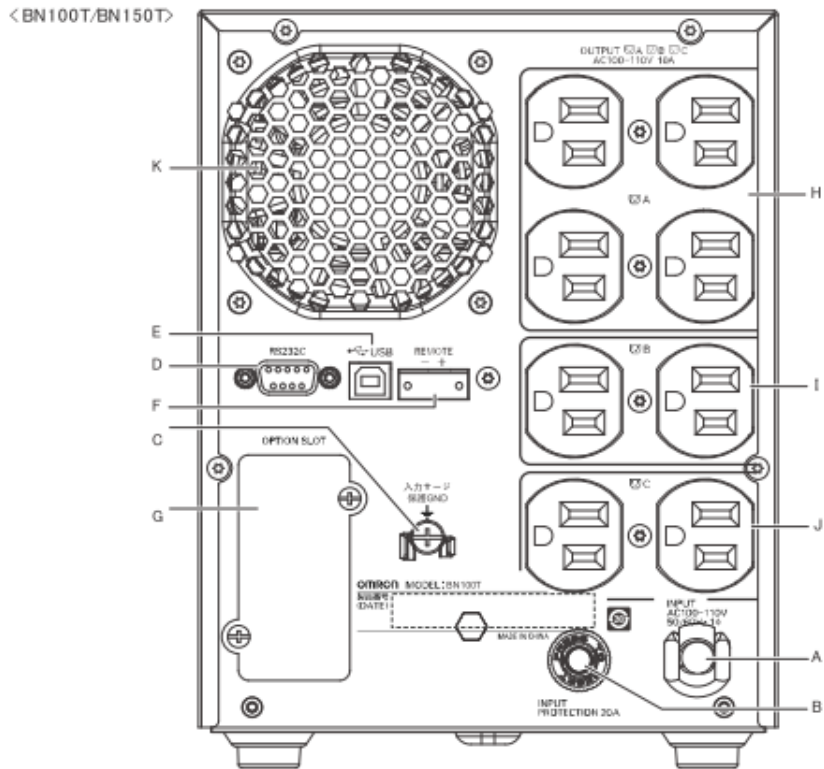


- | | |
|------------------|---------------------------|
| A. 「電源出力」LED | E. 「電源」スイッチカバー / 「電源」スイッチ |
| B. 「バッテリーモード」LED | F. 「上」スイッチ |
| C. 「バッテリー交換」LED | G. 「下」スイッチ |
| D. LCD | H. 「ESC」スイッチ |
| | I. 「Enter」スイッチ |

●背面

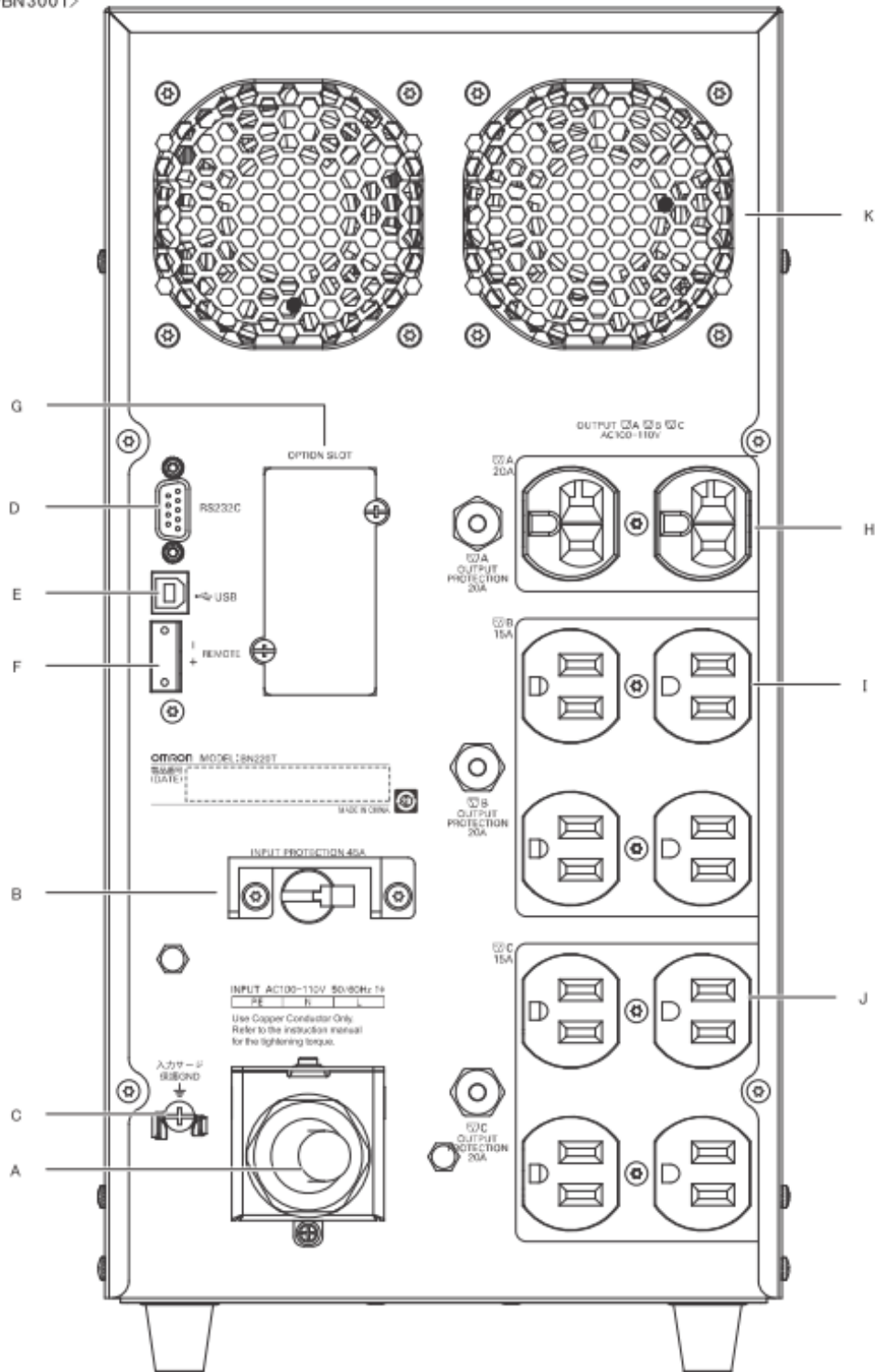


- | | | |
|-------------------|----------------------|--------------|
| A. AC 入力ケーブル | D. RS-232C ポート | G. オプションスロット |
| B. AC 入力過電流保護スイッチ | E. USB ポート | H. 電源出力コンセント |
| C. 接地端子 (M4 ネジ) | F. リモート ON/OFF 専用ポート | L. 通気口 |



- | | | |
|-------------------|----------------------|----------------|
| A. AC 入力ケーブル | E. USB ポート | I. 電源出力コンセント B |
| B. AC 入力過電流保護スイッチ | F. リモート ON/OFF 専用ポート | J. 電源出力コンセント C |
| C. 接地端子 (M4 ネジ) | G. オプションスロット | K. 冷却ファン |
| D. RS-232C ポート | H. 電源出力コンセント A | |

<BN220T/BN300T>



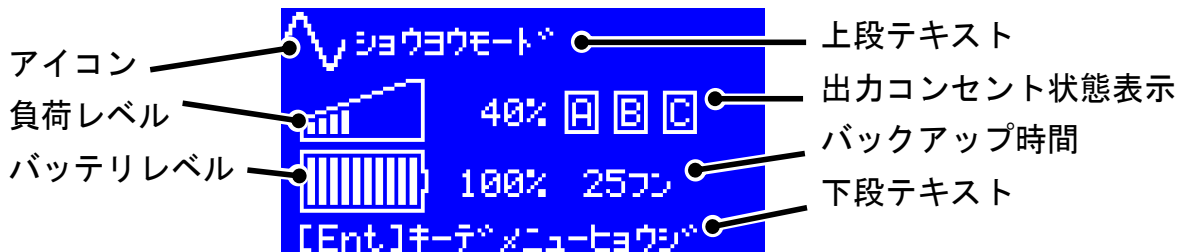
- | | |
|---|----------------|
| A. AC入力ケーブル | G. オプションスロット |
| B. AC入力過電流保護スイッチ ^L
左側: OFF、右側: ON | H. 電源出力コンセント A |
| C. 接地端子 (M4 ネジ) | I. 電源出力コンセント B |
| D. RS-232C ポート | J. 電源出力コンセント C |
| E. USB ポート | K. 冷却ファン |
| F. リモート ON/OFF 専用ポート | |

7. 表示/ブザー・運轉動作および機能設定

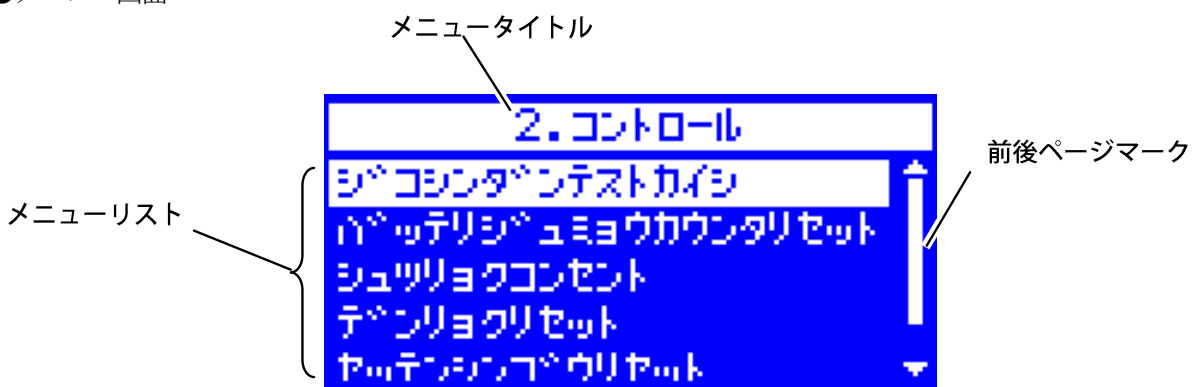
7-1. LCD 表示

前面の LCD 画面に、UPS の状態や操作メニューが表示されます。

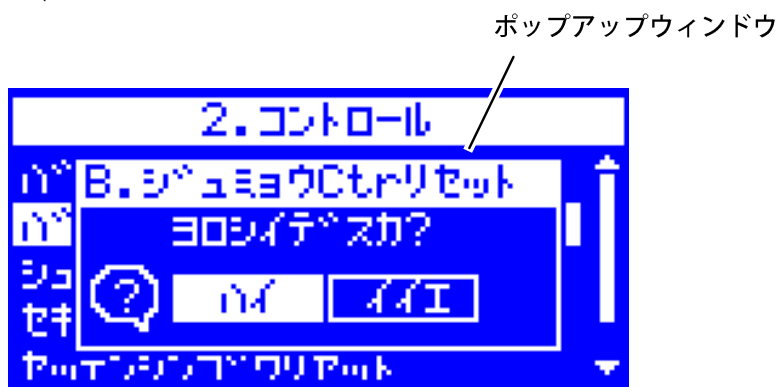
●ステータス画面



●メニュー画面




●ポップアップウィンド



メニュー画面の基本操作

スイッチ	内容
[▲][▼]	選択カーソルの上下移動、値の増減
[↵]	メニュー選択、値の決定
[ESC]	メニュー戻る、キャンセル


7-2. 運轉・停止方法と基本的な動作

- 「電源」スイッチが「切」の状態、商用電源に接続し、本機に商用電源が供給された時
 - ・アイコンが「」となります。
 - ・電源出力停止。
 - ・バッテリーは自動充電を開始します。
 - ・LCD 画面にスタンバイ画面が表示されます。

● 運転開始方法

本機の「電源」スイッチを2秒以上押し続けてください。



- ・ 数秒後にインバータ運転で出力を開始します。
- ・ 自己診断テストを実行します。
- ・ 自己診断テストが正常に終了すれば、商用電源による運転状態になります。
- ・ 自己診断テストを実行しなかった時は、すぐに商用電源による運転状態になります。

アイコン	ブザー	出力	充電	説明	対処方法
	なし	ON	ON	商用モード	-

- ・ 運転中は、バッテリーは自動充電されます。

● 停電時の動作

- ・ 停電や入力電源異常が発生すると、自動的にバックアップ運転に切り替わり、バッテリーからの電力で電源出力を継続します。
- ・ 状態表示およびブザーの断続鳴動でバックアップ運転を知らせます。

アイコン	ブザー	出力	説明
	断続 4秒間隔	ON	停電またはAC入力異常のため、バックアップ運転中です。このままバックアップ運転を続けると出力が停止します。
	断続 1秒間隔	ON	停電またはAC入力異常のため、バックアップ運転中です。バッテリーの残量が少ないので、まもなく出力が停止します。
	なし	OFF	バッテリー容量がなくなったため、出力を停止しました。

● 停電が回復した時の動作

- ・ 本機から電源出力している間に停電/入力電源異常が回復した時は、自動的に商用電源による出力に戻ります。消費したバッテリーは充電が開始されます。
- ・ バッテリーの電力を使い切って電源出力が停止したあと、停電/入力電源異常が回復した時は、本機は自動的に再起動し電源出力を再開します。消費したバッテリーは充電が開始されます。

● 運転停止方法

本機の「電源」スイッチを2秒以上押し続けると電源スイッチがオフになります。

- ・ 本機からの電源出力が停止します。

アイコン	ブザー	出力	充電	説明
	なし	OFF	ON	「電源」スイッチオフ状態

- ・ 「電源」スイッチを切っても、商用電源からACが供給されていれば、バッテリーは自動的に充電されます。

LCD のモード表示

・ 通常運転中

UPS の状態	アイコン	LED			ブザー	出力	充電	上段のメッセージ	説明	対処方法
		~	☐	☐						
スタンバイモード		●	●	●	なし	OFF	ON	スタンバイモード	「電源」スイッチオフ状態です。電源出力は停止中です。	—
商用モード		○	●	●	なし	ON	ON	ショウヨウモード	「電源」スイッチオン状態です。正常動作中です。	—
AVRモード		○	●	●	なし	ON	ON	AVRモード	出力電圧調整（昇降圧）モードで正常動作中です。	—
ECOモード		○	●	●	なし	ON	ON	エコモード	エコモードで正常動作中です。	—

○：点灯 ●：消灯

・ テスト動作中

UPS の状態	アイコン	LED			ブザー	出力	充電	上段のメッセージ	説明	対処方法
		~	☐	☐						
テストモード		○	○	●	なし	ON	OFF/放電中	テストモード	自己診断テスト中です。	—

○：点灯 ●：消灯

・ 停電発生中

UPS の状態	アイコン	LED			ブザー	出力	充電	上段のメッセージ	説明	対処方法
		~	☐	☐						
バッテリーモード	 (固定表示)	○	○	●	断続 4秒	ON	OFF/放電中	バッテリーモード	停電またはAC入力異常のため、バックアップ運転中です。このままバックアップ運転を継続すると、出力が停止します。	ご使用の接続機器をシャットダウン（終了処理）して、停止してください。
バッテリーロー	 (点滅表示)	○	○	●	断続 1秒	ON	OFF/放電中	バッテリーロー (注1)	バッテリーの残量が少ないので、まもなく出力を停止します。	ご使用の接続機器をシャットダウン（終了処理）して、停止してください。
バッテリー放電	 (点滅表示)	●	●	●	なし	OFF	OFF/放電中	バッテリー枯渇	バッテリーの残量がなくなったため、出力を停止しました。 (数秒間のみ表示されます)	バッテリーを充電してください。

○：点灯 ●：消灯

注1：通常運転中の場合、商用モード、AVRモード、ECOモードのいずれかのメッセージが交互に表示されます。バッテリー運転中の場合、バッテリーモードのメッセージが交互に表示されます。

・使用中の動作、またはAC入力異常

UPSの状態	アイコン	LED			ブザー	出力	充電	上段のメッセージ	説明	対処方法
		～	白	白						
UPS イベント		●	●	●	なし	OFF	ON	スケジュール キョウマチ	スケジュール起動待 ち	—
		●	●	●				BSシグナル キョウマチ	BS信号停止	—
		●	●	●				リモートシグナル キョウマチ	リモート信号停止	—
		●	●	●				ジョウデン マチ	充電待ち	充電不足のため、起動できない状態です。
		●	●	●				ACニュウヨクイ ジョウ-VH	AC入力電圧異常-VH	仕様に記載されている AC 入力電圧・周波数の範囲にて使用してください。 注：入力電圧は、「リケン」メニュー「ニュウヨクイ」で確認できます。
		●	●	●				ACニュウヨクイ ジョウ-VL	AC入力電圧異常-VL	
		●	●	●				ACニュウヨクイ ジョウ-FH	AC入力周波数異常-FH	
●	●	●	ACニュウヨクイ ジョウ-FL	AC入力周波数異常-FL						

○：点灯 ●：消灯

・バッテリー関連で異常があるとき

UPSの状態	アイコン	LED			ブザー	出力	充電	上段のメッセージ	説明	対処方法
		～	白	白						
バッテ リ劣化	 (点滅表示)	○	●	○	断続 2秒	ON	ON	バッテリ レツカ	自己診断テストで、バッテリ劣化と判定されました。	バッテリを交換してください。
バッテ リ寿命		(注2)	●	○				(注2)	バッテリ ジュミョウ	
バッテ リ温度 異常 (充電停 止)	 (点滅表示)	(注2)	●	●	断続 4秒	(注2)	ON	バッテリ オトイジョウ	バッテリの温度が高くなっているため充電電圧を下げています。	UPSの周囲温度が40℃以下か確認してください。
バッテ リ未接 続	 (点滅表示)	○	●	○	断続 2秒	OFF	OFF	バッテリ セツツク	バッテリが接続されていません。または、バッテリに著しい劣化が検出されました。	バッテリが接続された状態で、この表示が発生した場合は、バッテリを交換してください。

○：点灯 ●：消灯

注2：状態に依存しません。

・機器にバッテリー以外の異常があるとき

UPS の状態	アイコン	LED			ブザー	出力	充電	上段のメッセージ	説明	対処方法
		～	白	白						
オーバーロード	 (点滅表示)	○	●	●	断続0.5秒	ON	ON または 放電中	オーバーロード (注1)	接続機器の負荷容量が多すぎます。	本機と接続機器の電源スイッチを全て切り、接続機器を減らした後、本機と接続機器の「電源」スイッチを入れてください。 注: 負荷容量は、「ソケイ」メニュー「カヨリヨウ」で確認できます。
UPS 寿命	 (点滅表示)	(注2)	●	●	断続2秒	(注2)	ON	UPS ジュミョウ	UPS の製品寿命が経過しています。	UPS を交換してください。
UPS 故障	 (点滅表示)	●	●	●	連続	ON または OFF	—	UPS コショウ	UPS 故障が発生しました。	電源スイッチのみ再度入れてください。 表示の内容が変わらない場合は、本機に異常がありますので販売店またはオムロン電子機器カスタマサポートセンターにご連絡ください。
バイパスモード	 (点滅表示)	○	●	●	故障条件による	ON	故障条件による	バイパスモード	バイパスモードで、商用電源をそのまま出力中です。	表示されるメッセージを参照してください。

○：点灯 ●：消灯

注1：通常運転中の場合、商用モード、AVRモード、ECOモードのいずれかのメッセージが交互に表示されます。バッテリー運転中の場合、バッテリーモードのメッセージが交互に表示されます。

注2：状態に依存しません。

● 「負荷/バッテリー」レベルメータについて

負荷レベルメータは、接続されている機器の接続容量をパーセントで表示します。

最大接続容量を 100% として表示します。(AC 入力プラグ設定により最大接続容量は異なります)

BN75T : 750VA/680W を 100% として表示

BN150T : 1500VA/1350W を 100% として表示 (AC 入力プラグ設定 “20A”、電圧感度設定 “標準” 時)

BN300T : 3000VA/2700W を 100% として表示 (AC 入力プラグ設定 “端子台” 時)

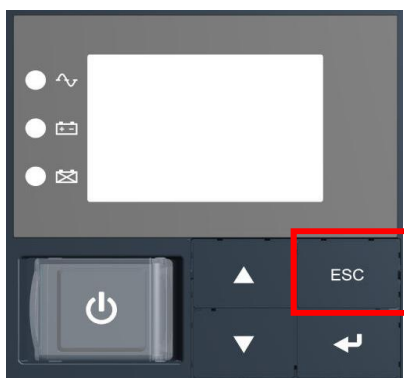


バッテリーレベルメータは、バッテリー残量をパーセントで表示します。



7-3. ブザー音を一時停止する

ブザーが鳴動時に「ESC」スイッチを 0.5 秒以上押すと、ブザーが一時停止します。



7-4. 自己診断テストの説明

自己診断テストは、本機の故障診断およびバッテリー劣化のテストを行ないます。

これにより、本機内部の回路故障、バッテリー交換の要否が確認できます。

自己診断テストには、以下のとおり自動と手動の 2 つがあります。

●自動による自己診断テスト

自己診断テストは、商用電源を入れバッテリーの充電が完了した状態で、工場出荷時では、以下のときに自動的に実行されます。お客様で特別な操作は不要です。

- ・電源スイッチを OFF から ON にしたとき
- ・電源スイッチが ON の状態で、通電 4 週間に 1 回の周期

バッテリーの充電が完了していない場合は、自己診断テストはすぐに実行されません。

充電完了後、自動的に実施します。

●手動による自己診断テスト

LCD メニューの [コントロール] - [ジョギングテストカイ] を選択することによって、手動で自己診断テストを行うこともできます。

自己診断テストの実施によって、自動的にバックアップ運転を開始します。このとき、ブザーは鳴りません。テストが終了した後、自動的に通常運転状態に戻ります。

LCD 画面にエラーのメッセージが表示された場合、LCD 表示にしたがって処置を行ってください。

参考

- 自己診断テストの実行条件は、LCD メニューの [セテイ] - [バッテリセテイ] - [バッテリテスト] にて、以下を選択できます。
起動時/4 週間ごと (工場出荷時)、起動時、4 週間ごと、無効
- 自己診断テストは自動シャットダウンソフトからも行えます。

7-5. バッテリ寿命カウンタ機能の説明

バッテリーが交換時期に到達したら、バッテリー交換 LED が点灯して、ブザーが鳴動します。バッテリー寿命はカウンタ機能によります。バッテリー寿命カウンタは工場出荷時より商用電源が供給されている間カウントされます。(バッテリーの周囲温度が 25°C より高い場合は、カウントは加速されます。)

※ バッテリ交換後は、必ずバッテリー寿命カウンタをリセットしてください。

7-6. 機能の状態表示および設定変更

- 表示言語は、日本語 (工場出荷時) または英語から選択できます。
- メニュータイプの設定により、表示されるメニューが異なります。スタンダードタイプとアドバンスタイプがあります。スタンダードタイプ (工場出荷時) は、一般向けです。アドバンスタイプは、管理者向けです。

参考

- 表示言語を、英語にしたいときは、[セテイ] - [ローカセテイ] - [エイウジゲンゴ] にて設定してください。
- アドバンスタイプのメニューを表示したいときは、[セテイ] - [ローカセテイ] - [メニュータイプ] にて設定してください。

☆ : UPS が停止中のみ表示されます。運転中は表示されません。

	メニュー	説明	値	メニュータイプ
ソクテイ (測定) Measurements	フカヨウリョウ (負荷容量) Load Meter	負荷の容量を VA と W で表示します。	負荷容量 : 0~xxxx W 0~xxxx VA	スタンダード
	ニューシュツリョク (入出力) Input/Output Meter	UPS の入出力電圧/周波数を表示します。	入出力 : 入力 : 0~xxx. x V, 0~xx. x Hz 出力 : 0~xxx. x V, 0~xx. x Hz	
	バッテリー Battery Meter	内蔵バッテリーの状態を表示します。	バッテリー : 充電率 : 0~100% 電圧 : 0.0~xxx. xV ランタイム (バックアップ時間) : 0.0~xxx min	
	ジュミョウ (寿命) Longevity	UPS の推定寿命を 5 段階で表示します。	寿命 : UPS : 5 段階の□レベル表示 バッテリー : 5 段階の□レベル表示	
	セキサンデンリョク (積算電力) Cumulat. Power Usage	現在までに使用した電力量と経過日数を表示します。	積算電力 : トータル : 0~xxxx kWh 日数 : 0~xxxx 日	
エイキンデンリョク (平均電力) Average Power Usage	現在までに使用した電力量の平均を表示します。	平均電力 : 0~xxxx Wh		

	メニュー		説明	値	メニュータイプ
コントロール Control	ジコシندانテストカイン (自己診断テスト開始) Start Function Test		自己診断、バッテリー劣化の簡易テストを行い、結果を表示します。	自己診断テスト開始 ・バッテリーテスト合格 ・バッテリーテスト不合格 (バッテリー未接続、バッテリー劣化) ・バッテリーテストキャンセル (バッテリーモード運転中、充電不十分)	スタンダード
	バッテリージュミョウカウンタリセット (バッテリー寿命カウンタリセット) Reset B. life counter		バッテリーの寿命カウンタをリセットします。	バッテリー寿命カウンタリセット実行	
	シュツリョクコンセント (出力コンセント) Load Segments		出力コンセントグループ B/C の ON/OFF を制御します。	出力コンセント B : ON/OFF 出力コンセント C : ON/OFF	アドバンス
	セキサンデンリョクリセット (積算電力リセット) Reset Power Usage		積算電力/平均電力の値をリセットします。	積算電力リセット実行	
	セツテンシンゴウテスト (接点信号テスト) ☆ Dry Contact Test		接点信号入出力カード (SC07/SC08) 使用時に、接点のテストを実施します。	接点信号テスト実行 BU : ON/OFF BL : ON/OFF TR : ON/OFF WB : ON/OFF	
	セツテイショキカ (設定初期化) ☆ Initialization		UPS の各設定を工場出荷時に戻します。	設定初期化実行	
メンテナンスバイパス Maintenance Bypass		強制的にバイパスモードに移行します。	メンテナンスバイパス実行		
セッテイ (設定) Setting	ローカルセッテイ (ローカル設定) Local Setting	ゲンゴ (表示言語) Language	LCD に表示する言語を設定します。	表示言語： 日本語 (工場出荷時)、 英語	
		LCDセッテイ (LCD 設定) LCD Setting	LCD のコントラストを変更します。	LCD 設定 (コントラストバー)	
		LCD オートオフ LCD Auto OFF	LCD が自動的に消灯するまでの時間を設定します。	LCD オートオフ： 常時オン、 オートオフ 30 秒 (工場出荷時)、 オートオフ 3 分	
		LCD テスト LCD Test	LCD と LED が点灯することを確認します。	LCD テスト実行	
	ローカルセッテイ (ローカル設定) Local Setting	ブザーセッテイ (ブザー設定) Audible Alarm	ブザーが鳴る条件を設定します。	ブザー設定： オン (工場出荷時)、 バックアップ実行時オフ、 常時オフ	スタンダード
		カレンダーセッテイ (カレンダー設定) Calendar Setting	UPS のカレンダー情報を設定します。	カレンダー設定： 年、月、日、時、分	
		UPS ショウカインビ (UPS 使用開始日) UPS Installation	UPS の使用開始日を設定します。	UPS 使用開始日： 年、月、日 (工場出荷時：2000/1/1)	
		UPS ジュミョウカウンタ (UPS 寿命カウンタ) UPS Life Count	UPS 寿命カウンタの動作を設定します。	UPS 寿命カウンタ： 有効 (工場出荷時)、無効	

	メニュー		説明	値	メニュータイプ
セッテイ (設定) Setting		メニュータイプ Menu Type	表示するメニューを選択します。「スタンダード」にすると、よく使用される項目のみが表示されます。	メニュータイプ： スタンダード (工場出荷時)、アドバンス	スタンダード
	In/Out セッテイ (In/Out 設定) In/Out Settings	シュツリョクデンアツ (出力電圧) ☆ Output Voltage	出力電圧を確認します。	出力電圧：100 V (固定)	スタンダード
		ニュウリョク デンアツカンド (入力電圧感度) ☆ AC I/P Sensitivity	入力感度を設定します。 (注1)	入力電圧感度： 標準 (工場出荷時)、 低感度、高感度	
		ニュウリョクプラグ (入力プラグ) ☆ Input Plug	入力プラグを交換する場合に設定します。	入力プラグ： 15A、20A、30A、端子台/50A (機種による) (工場出荷時： BN50T / BN75T / BN100T / BN150T : 15A、 BN220T / BN300T : 30A)	
		エコモード ☆ ECO Mode	エコモードを有効とするかどうかを設定します。	エコモード： 無効 (工場出荷時)、有効	アドバンス
		シュウハスウレンジ (周波数レンジ) ☆ Frequency Range	周波数範囲モードを切り換えます。	周波数レンジ： ノーマルレンジ (工場出荷時)、 ワイドレンジ	
		キリカエカンド (切換え感度) ☆ Transfer Sensitivity	バックアップに切り換える感度を設定します。	切換感度： 標準 (工場出荷時)、高感度	
	キドウセッテイ (起動設定) Boot Settings	ジドウサイキドウ (自動再起動) Auto Reboot	停電からの自動再起動を設定します。	自動再起動： 有効 (工場出荷時)、無効	スタンダード
		コールドスタート Cold Start	「AC 入力」がなくても UPS を起動できる「コールドスタート」機能を有効にするかどうかを設定します。	コールドスタート： 無効 (工場出荷時)、有効	
		サイキドウチエンジカン (再起動遅延時間) Reboot Delay Time	停電から復帰する際の遅延時間を設定します。	再起動遅延時間： 0~999 秒 (工場出荷時：9 秒)	アドバンス
		コンセントチエンジカン (コンセント遅延時間) Load Segments	コンセントグループ B/C の再起動遅延時間をグループ A より遅らせたい場合に設定します。	コンセント遅延時間： ON 遅延 OUT B : 0~1800s ON 遅延 OUT C : 0~1800s OFF 遅延 OUT B : 0~1800s OFF 遅延 OUT C : 0~1800s 工場出荷時：上記すべて 0s)	
		サイキドウバッテリーレベル (再起動バッテリーレベル) Reboot Batt. level	再起動時のバッテリー充電量を設定します。	再起動バッテリーレベル： 0~100% (工場出荷時：0%)	
		ジドウサイキドウモード (自動再起動モード) Auto Reboot Mode	再起動時のモードを設定します。	自動起動モード： モード A (工場出荷時)、 モード B	
デンゲン SW オフモード (電源スイッチオフモード) Power SW OFF Mode		電源スイッチの動作モードを切り換えます。	電源 SW オフモード： UPS シャットダウン (工場出荷時)、 UPS+PC シャットダウン		

	メニュー		説明	値	メニュー タイプ
セッテイ (設定) Setting	バッテリーセッテイ (バッテリー設定) Battery Settings	バッテリーテスト (自己診断テスト) Function Test	自己診断テスト を実施する間 隔を設定しま す。	バッテリーテ スト： 起動時/4週 間ごと(工場 出荷時)、 起動時、4週 間ごと、無 効	スタン ダード
		バッテリー ジュミョウカ ウンタ (バッテリー 寿命カウン タ) Batt. life Counter	バッテリー 寿命を知ら せるかどう かを設定し ます。 (注2)	バッテリー 寿命カウン タ： 有効(工場 出荷時)、 無効	
		バッテリー コウカンビ (バッテリー 交換日) Battery Installation	バッテリー 交換日 を設定しま す。	バッテリー 交換日： 年、月、 日 (工場出 荷時：200 0/1/1)	
		サイダイ バックア ップ ジカン (最大バック ア ップ時間) ☆ Max. backup Time	指定時間 後にUPS の出力を 停止させ る設定を します。	最大バック アップ時 間： 無効(工場 出荷時)、 有効：10 ～999秒、 有効：1 ～9999分	
	バッテリー セッテイ (バッテリー 設定) Battery Settings	バッテリー ローレ ベル ☆ Low Battery Warning	バッテリー ローを 検出する レベル を設定し ます。	バッテリー ローレ ベル： 初期設定 (工事出 荷時)、 レベル 変更：0 ～100%	アドバ ンス
	セッテン シンゴウ (接点信号) Dry Contact	BS シンゴウ ユウコウ ハンイ (BS信号有 効範囲) ☆ BSsignal ValidRange	BS信号を 受ける 条件を 設定し ます。	BS信号有 効範囲： 常時有効 (工場出 荷時)、 バックア ップ時の み	
		BS シンゴウ チエン ジカン (BS信号 遅延時間) BSsignal Delay Time	BS信号の 遅延時 間を 設定し ます。	BS信号 遅延時 間： 0～9000 秒、また は9999 秒 (工場出 荷時：0 秒)	
		BU シンゴウ チエン ジカン (BU信号 遅延時間) BUSignal Delay Time	BU信号の 遅延時 間を 設定し ます。	BU信号 遅延時 間： 0～180 秒 (工場出 荷時：0 秒)	
		セッ テン シン ゴウ ロン リ (接点信号 論理) Dry Contact Logic	接点信号 の論理 を設定 しま す。	接点信号 論理： BU、BL、 TR、WB： ノーマル (工場出 荷時) / リバース	
		リモ ートON/O FF ロン リ (リモート ON/OFF 論理) ☆ Remote ON/OFF Logic	リモート 信号の 論理 を設定 しま す。 この 設定は、 接点信 号入 出力 カード、 リモ ート ON/O FF 専用 コネ クタ で共 用 で す。	リモート ON/OFF 論理： ショ ート 時OFF (工場 出 荷 時)、 オー プ ン 時OFF、 無効	
キシ ジョウ ホウ (機種 情報) Identification	キシ メイ (機種名) Type	UPSと 電池 パック の名称 を 表示 しま す。	機種名： UPS：型 式、 電池リ ：型式	スタン ダード	
	セイ ゾウ バン ゴウ (製造番 号) Serial Number	UPSの 製造 番号 を 表示 しま す。	製造番 号： S/N：x xxxxxx xxxxxx xG		
	ファ ーム ウェア バー ジ ョ ン Firmware Version	UPSの ファ ーム ウェア バー ジ ョ ン を 表示 しま す。	ファ ーム ウェア バー ジ ョ ン： UPS：M :x.xx USB：S :x.xx	アドバ ンス	
	メモ Memorandum	英数20 文字の 情報 を 閲 覧 でき ま す。	—		
ログ データ Log	コシ ョウ ログ (故障 ログ) Fault Log	過去に 発生 した 故障 ログ (発生 時刻 と故 障内 容)を 10 件 ま で 表 示 し ま す。	故障 ログ： 年/月/ 日/時/ 分、メ ッセ ー ジ		

	メニュー	説明	値	メニュータイプ
ログデータ Log	シャットダウンログ Shutdown Log	UPS のシャットダウン理由を 10 件まで表示します。	シャットダウンログ： 年/月/日/時/分、メッセージ	アドバンス
	テイデログ (停電ログ) AC input Log	過去に発生したイベントログを 10 件まで表示します。	停電ログ： 年/月/日/時/分、メッセージ	
	ログデータリセット Reset All Log Data	各ログデータをクリアします。	ALL ログデータリセット実行	

8. 信号入出力

無停電電源装置 (UPS) の背面にある信号入出力スロットに、以下の接点信号方式のカードを増設することができます。

- ・接点信号入出力カード (型式名 : SC07 または SC08) 別売オプション

注 : リモート ON/OFF 信号による本機の運転/停止のみは、上記 SC07/SC08 を装着しなくても、本機標準のリモート ON/OFF 専用コネクタで対応できます。

8-1. 信号出力の形式

接点信号入出力カードは以下の 4 種類の信号出力を持っています。

出力回路はフォトカプラを使用したオープンコレクタ回路 (一種の電子スイッチ) になっています。

信号	機能
● バックアップ信号出力 (BU)	バックアップ運転中であることを示す信号です。
● バッテリ容量低下信号出力 (BL)	バックアップ運転時にバッテリーの残量が少なくなったことを示す信号です。
● トラブル信号出力 (TR)	無停電電源装置 (UPS) に異常発生時が発生したことを示す信号です。
● バッテリ交換信号出力 (WB)	バッテリーが劣化し、交換が必要なことをテストで検出したことまたは、バッテリー寿命カウンタがカウントアップしたことを示す信号です。

8-2. 信号入力形式

接点信号入出力カードは以下の 2 種類の信号入力を持っています。

信号	機能
● バックアップ電源停止信号 (BS) 入力	BS 信号を入力してから、予め設定された時間を経過した後、無停電電源装置 (UPS) の出力を停止します (注1)。
● リモート ON/OFF 信号	外部に接続した接点、またはオープンコレクタ回路の ON/OFF の状態により、本機の運転、停止が行えます。 工場出荷時の設定ではショート時に本器が運転停止します。(注2)。 なお、この機能を使用するには本機の「電源」スイッチを入れておく必要があります (注3)。

注1 : BS 信号については、LCD にて以下の設定が可能です。

●BS 信号有効範囲

[セッテイ] - [セッテンシゴウ] - [BS シゴウウキコウハク]

- ・常時有効 : 商用運転時、バックアップ運転時いずれの場合も BS 信号を受け付けます。
- ・バックアップ時有効 : バックアップ運転時のみ BS 信号を受け付けます。

●BS 信号遅延時間

[セッテイ] - [セッテンシゴウ] - [BS シゴウウチエンジカ]

BS 信号を受け付けてから、無停電電源装置 (UPS) の出力を停止するまでの時間を設定できます。

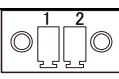
注2：オープン時、本機を運転停止したい場合、または本機能を無効にしたいときは、[セテイ] - [セテンソコウ] - [リモートON/OFF コリ] にて設定してください。

注3：コールドスタートがON設定であっても、AC入力電源が無い状態では、リモートON/OFF信号で無停電電源装置(UPS)を起動することはできません。

8-3. 信号入出力コネクタ (DSUB9P メス)

ピン配置	ピン番号	信号名：SC07	信号名：SC08
 <p>フロントビュー ネジサイズ： インチネジ #4-40UNC</p>	1	バッテリー LOW 信号出力 (BL)	バックアップ信号出力-1 (BU-1)
	2	トラブル信号出力 (TR)	バックアップ信号出力-2 (BU-2)
	3	バックアップ停止信号入力 (BS)	バッテリー Low 信号出力-1 (BL-1)
	4	NC	バッテリー Low 信号出力-2 (BL-2)
	5	COMMON (COM)	トラブル信号出力 (TR)
	6	リモート ON/OFF 入力 (-)	TR 信号及び WB 信号の COMMON (TR/WB-COM)
	7	リモート ON/OFF 入力 (+)	バッテリー交換信号出力 (WB)
	8	バックアップ信号出力 (BU)	バックアップ停止信号入力+ (BS+)
	9	バッテリー交換信号出力 (WB)	バックアップ停止信号入力- (BS-)

8-4. リモート ON/OFF 専用コネクタ

ピン配置	ピン番号	信号名
 <p>フロントビュー ネジサイズ： インチネジ #4-40 UNC</p>	1	リモート ON/OFF (+)
	2	リモート ON/OFF (-)

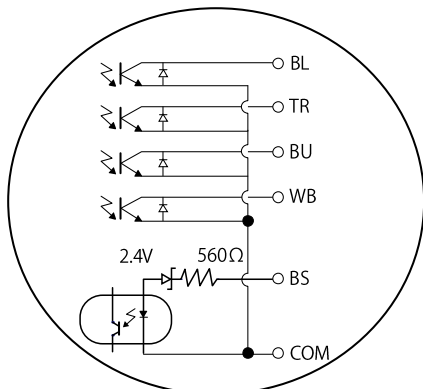
8-5. 信号入出力定格

信号	定格	
	SC07	SC08
・信号出力 (BL、TR、BU、WB、NBU)	フォトカプラ定格： 印加可能電圧：DC35V 以下 最大電流：20mA	リレー定格 印加可能電圧：DC30V 以下 最大電流：2A (抵抗負荷時) 1A (誘導負荷時)
・バックアップ電源停止信号入力 (BS)	入力電圧： High (ON) DC5~12V Low (OFF) DC0.7V 以下	入力電圧 High (ON) DC8V ~ 24V (24V 設定時) DC5V ~ 12V (12V 設定時) Low (OFF) DC0.7V 以下 High 信号入力時 I_{max} 20mA のシンク電流
・リモート ON/OFF 信号	端子間電圧：DC10V クローズ時電流：max. 10mA	端子間電圧：DC5V クローズ電流：max. 10mA

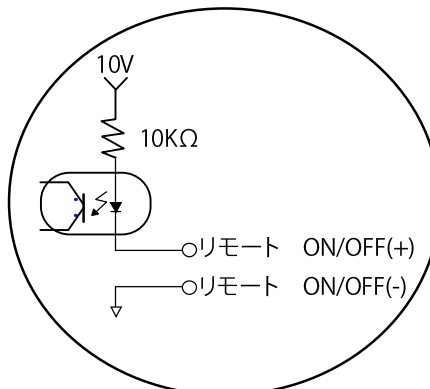
8-6. 信号入出力回路

・ SC07

- 信号出力 (BL、TR、BU、WB)
- バックアップ電源停止信号入力 (BS)

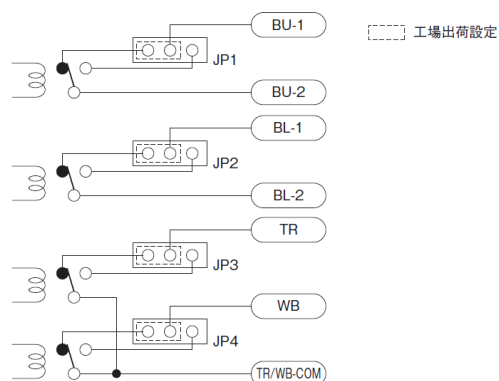


- リモート ON/OFF 信号

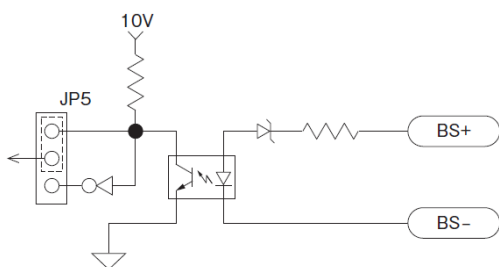
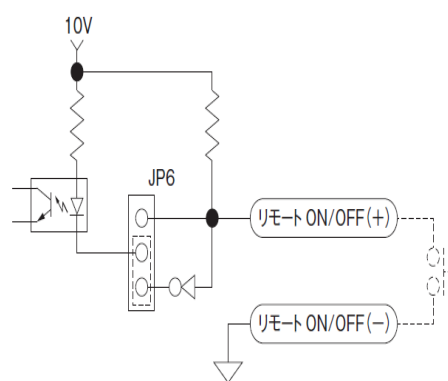


・ SC08

- 信号出力 (BL、TR、BU、WB)
- バックアップ電源停止信号入力 (BS)



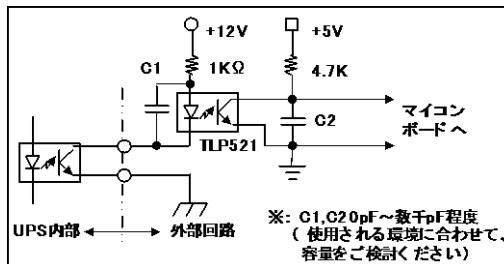
- リモート ON/OFF 信号



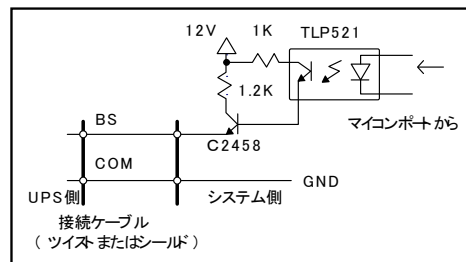
8-7. 信号入出力回路使用例

• SC07

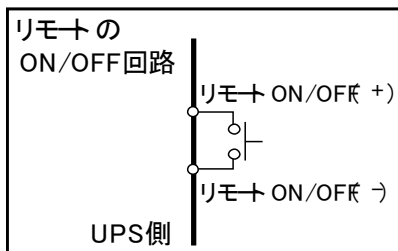
● BU 信号出力回路と接続回路例



● BS 信号入力回路の接続回路例

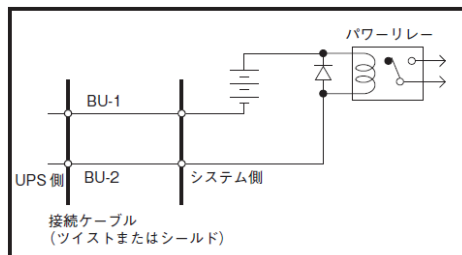


● リモート ON/OFF 信号

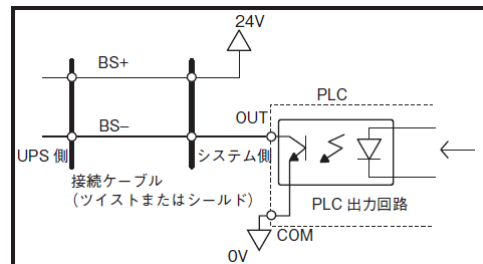


• SC08

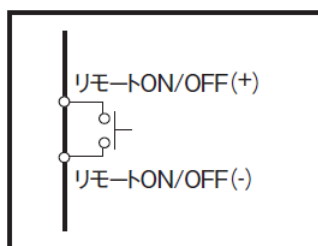
● BU 信号出力回路と接続回路例



● BS 信号入力回路の接続回路例



● リモート ON/OFF 信号



8-8. 信号入出力使用時のご注意、お願い

お願い

- 信号出力回路にリレーなど逆起電力の発生する機器を接続する場合は、逆起電力を防止するダイオードをリレーの両端に付けてください。

参考

停電中に本機が自動停止した後に停電が回復した場合、本機は自動的に再起動し、電力を供給します。接続機器を動作させたくない時は、接続機器のスイッチを切るか、停電からの復帰時の自動起動設定 (LCD メニューの [セッテ] - [キドセッテ] - [ジドサ件ドウ]) を無効にしてください。

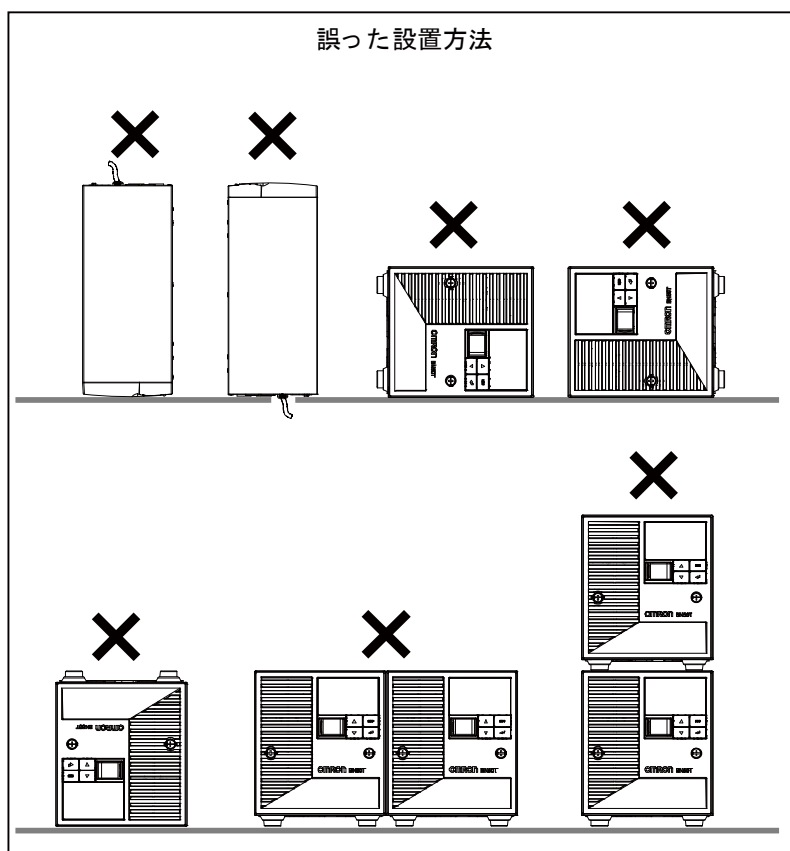
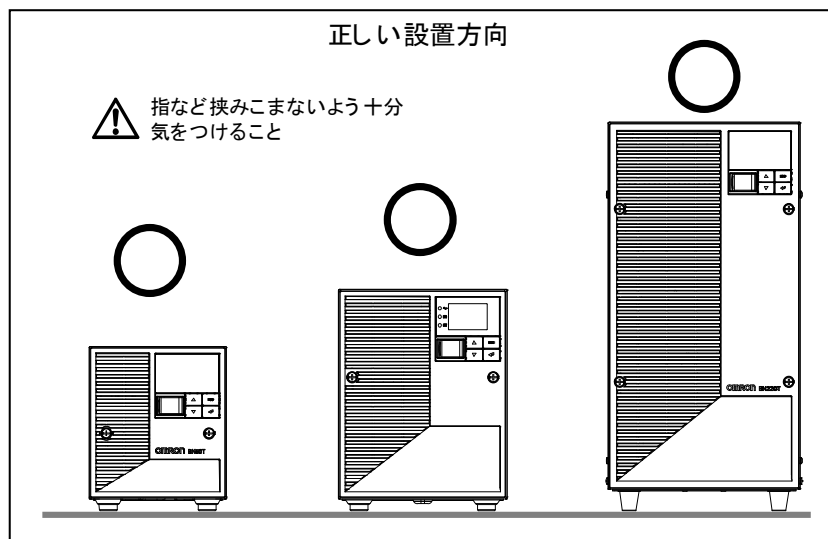
9. 設置方法

9-1. 設置方法

無停電電源装置 (UPS) を設置します。

設置する上での注意事項については、本書の「15. 安全上のご注意」に示した「注意 (設置・接続時)」を参照してください。

下図で指定した正しい設置方向以外では使用しないでください。



9-2. AC 入力の接続

設置・接続が完了しましたら本機の AC 入力を商用電源に接続してください。

注意 (接続時)

本機の「AC 入力」プラグは必ず定格入力電圧 (AC100V) の電源コンセント (商用電源) に接続すること。

- 定格電圧の違う電源コンセント (商用電源) に接続すると、火災を起こすことがあります。
- 本機が故障することがあります。



接続する上でのその他の注意事項については、本書の「15. 安全上のご注意」に示した「注意 (設置・接続時)」を参照してください。

- ・BN50T/BN75T/BN100T の「AC 入力」プラグは変更できません。
- ・BN150T/BN220T/BN300T の「AC 入力」プラグは使用環境に応じて変更可能です。
- ・交換するプラグは UL 製品をご使用ください

(注：本機を UL 規格適合品として使用の場合のみです。)

プラグの交換に関しては本項の交換手順を参照してください。

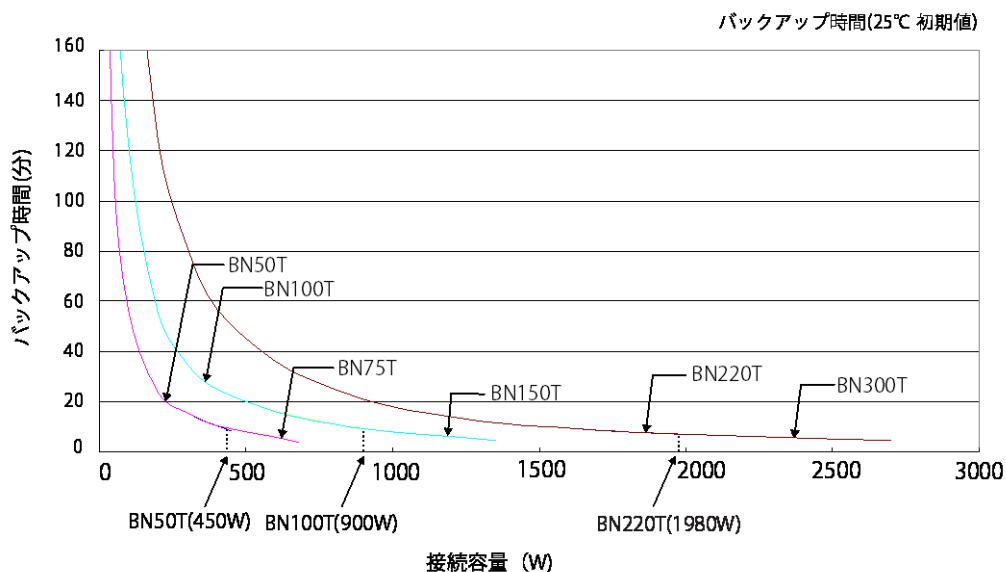
- ・ご使用される「AC 入力」プラグと機器の最大接続容量は以下の通りです。

機器の接続容量に応じて適切な「AC 入力」プラグに変更してください。

型式	AC 入力プラグ	入力電圧感度設定	接続容量の上限
BN50T	15A (*)	低	500VA/450W
		標準 (*) / 高	500VA/450W (*)
BN75T	15A (*)	低	750VA/680W
		標準 (*) / 高	750VA/680W (*)
BN100T	15A (*)	低	1000VA/900W
		標準 (*) / 高	1000VA/900W (*)
BN150T	15A (*)	低	1050VA/1050W
		標準 (*) / 高	1125VA/1125W (*)
	20A	低	1450VA/1350W
		標準 / 高	1500VA/1350W
BN220T	15A	低	1020VA/1020W
		標準 / 高	1095VA/1095W
	20A	低	1420VA/1420W
		標準 / 高	1520VA/1520W
	30A (*)	低	2050VA/1980W
		標準 (*) / 高	2200VA/1980W (*)
端子台接続	低	2200VA/1980W	
	標準 / 高	2200VA/1980W	
BN300T	20A	低	1420VA/1420W
		標準 / 高	1520VA/1520W
	30A (*)	低	2220VA/2220W
		標準 (*) / 高	2370VA/2370W (*)
	端子台接続	低	3000VA/2700W
		標準 / 高	3000VA/2700W

* : 太字は出荷時設定

10. バックアップ時間



バックアップ時間表 時間単位：(分)

BN50T

接続容量(W)	20	50	100	200	300	400	450
バックアップ時間(分)	250	110	55	24	15.5	10.5	8.5

BN75T

接続容量(W)	20	50	100	200	300	400	600	680
バックアップ時間(分)	250	110	55	24	15.5	10.5	5.8	4

BN100T

接続容量(W)	20	50	100	200	300	400	600	800	900
バックアップ時間(分)	480	215	120	56	35	25	16	11	9

BN150T

接続容量(W)	20	50	100	200	300	400	600	800	1000	1200	1350
バックアップ時間(分)	480	215	120	56	35	25	16	11	8	6.2	4.5

BN220T

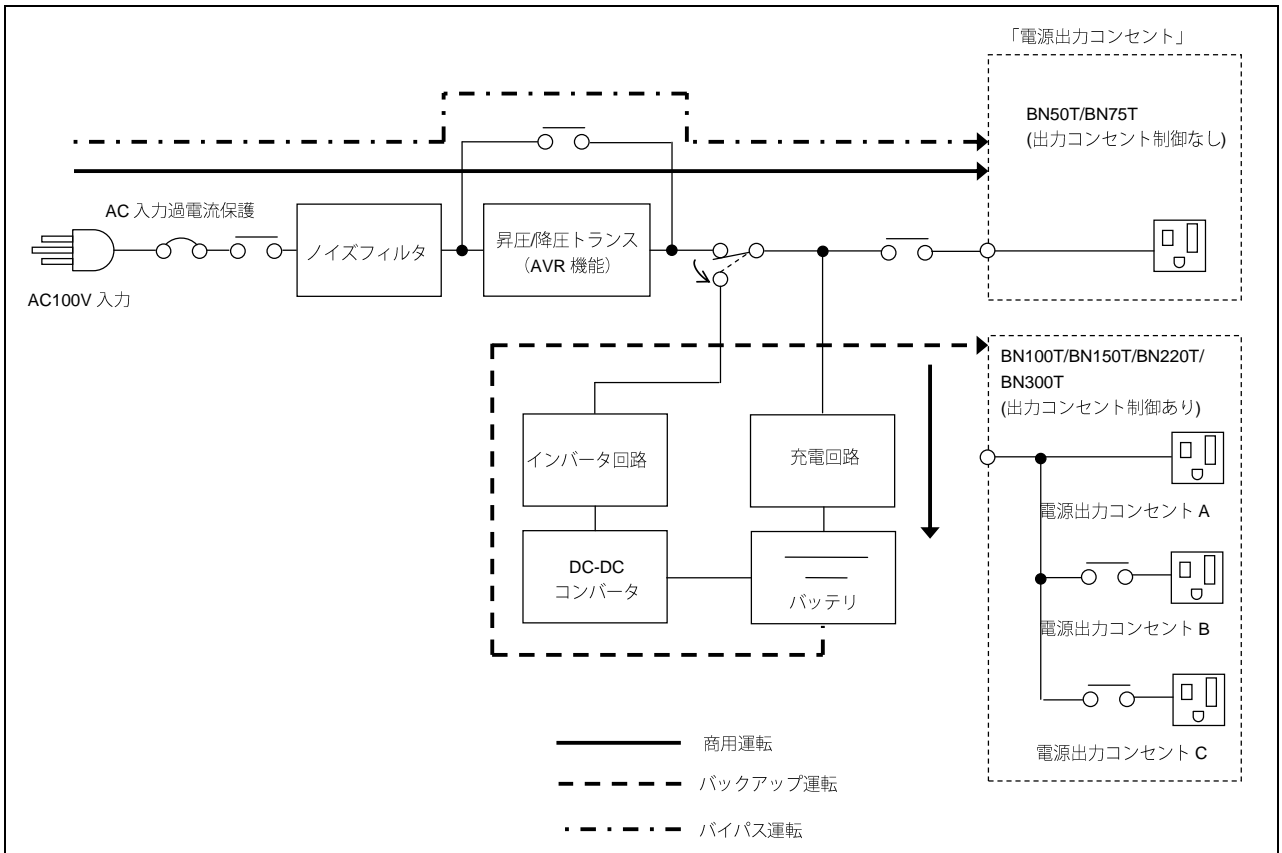
接続容量(W)	20	50	100	200	300	400	600	800	1000	1200	1400	1600	1800	1980
バックアップ時間(分)	900	460	250	125	81.5	57	36	25	18	14	11	9.5	8	7

BN300T

接続容量(W)	20	50	100	200	300	400	600	800	1000	1200	1400	1600	1800	2000	2100	2700
バックアップ時間(分)	900	460	250	125	81.5	57	36	25	18	14	11	9.5	8	7	5.8	4.5

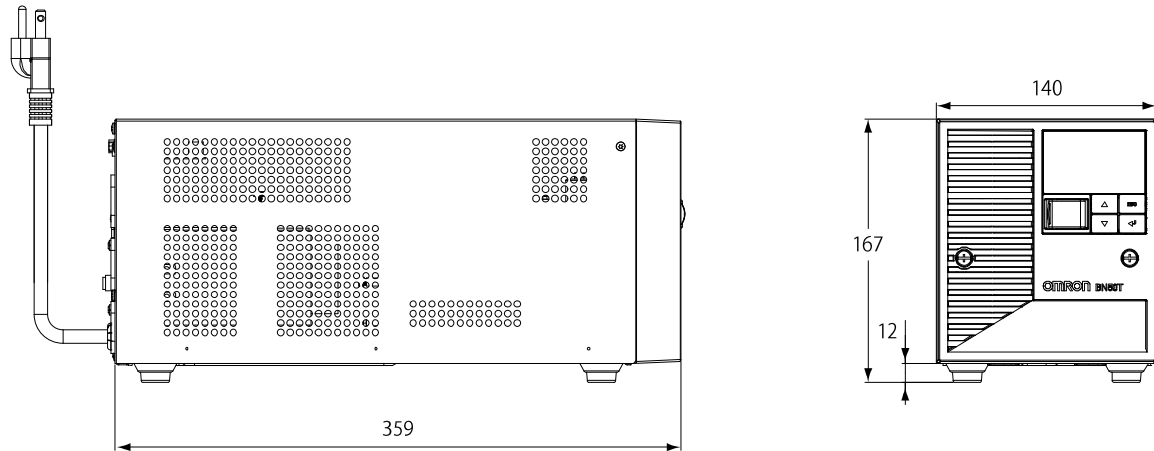
注：本バックアップ時間は、あくまでも参考値となります。バッテリーの寿命及び外部環境（温度など）によって変わります。

1 1. 回路ブロック図

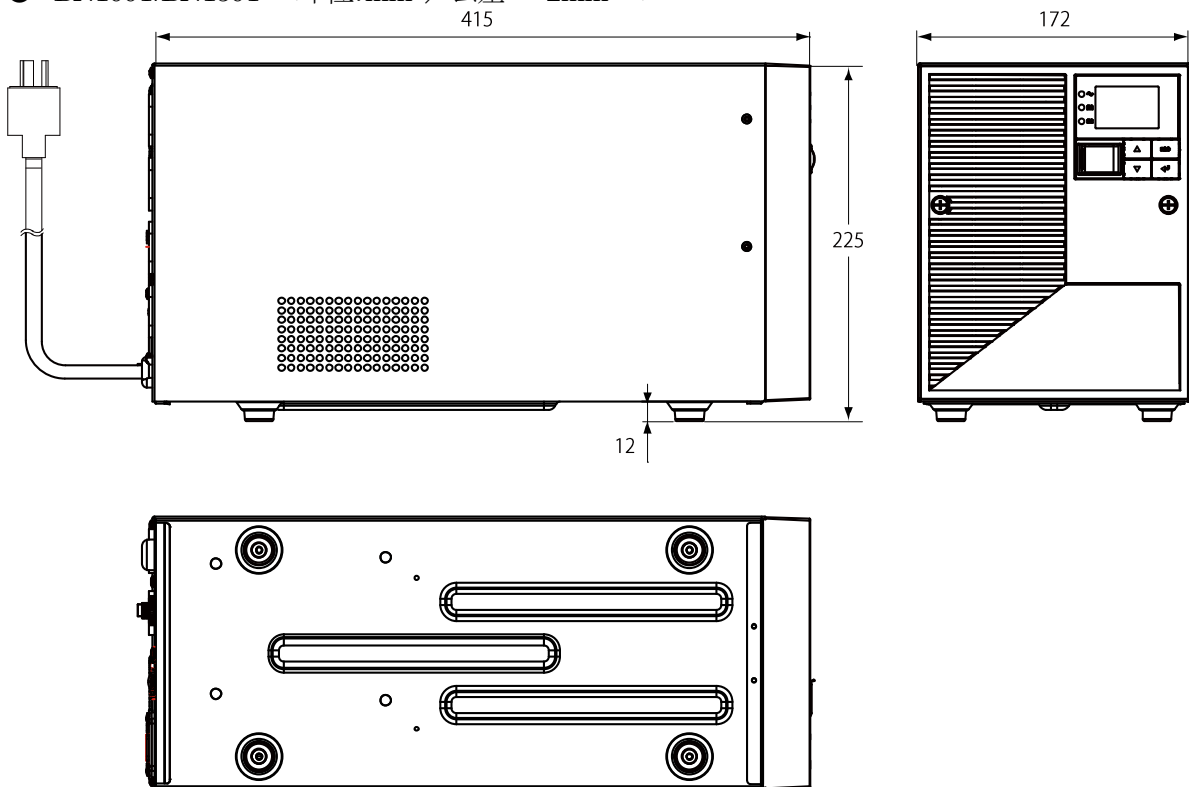


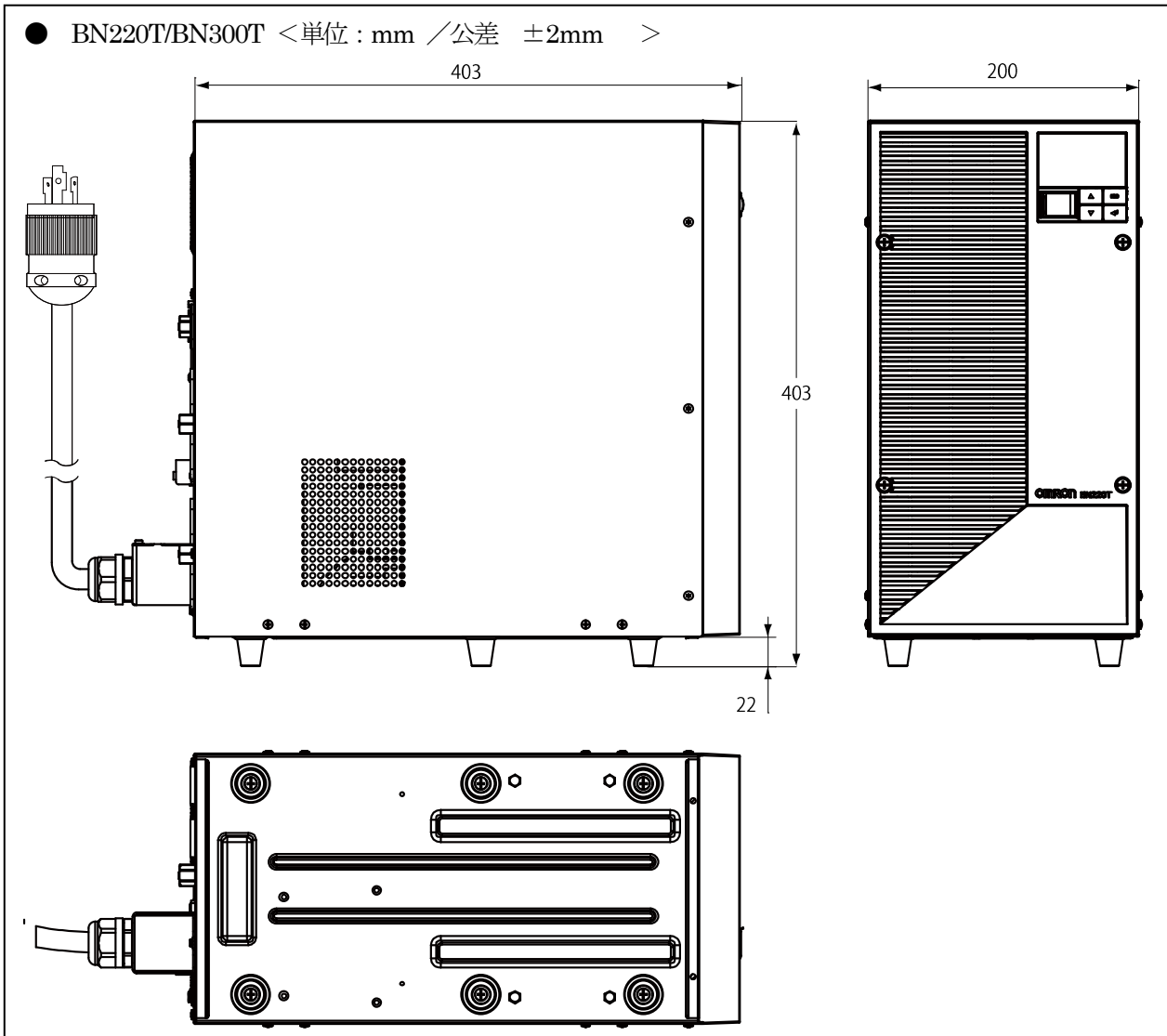
1 2. 外形図

● BN50T/BN75T <単位:mm /公差 ±2mm >



● BN100T/BN150T <単位:mm /公差 ±2mm >





13. 付属品・オプション品

13-1. UPS 本体 (BN50T/BN75T/BN100T/BN150T/BN220T/BN300T)

●本体関連

	BN50T	BN75T	BN100T	BN150T	BN220T	BN300T
取扱説明書(日本語・英語)	各1冊	各1冊	各1冊	各1冊	各1冊	各1冊
ご愛用者登録はがき・シート	各1枚	各1枚	各1枚	各1枚	各1枚	各1枚
リモート ON/OFF 専用コネクタ	1個	1個	1個	1個	1個	1個
バッテリー交換日シール	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚
3P-2P 変換プラグ	1個	1個	1個	1個	—	—
BN220T 用 15AAC 入カプラグ	—	—	—	—	1個	—
シリアル番号シール	4枚	4枚	4枚	4枚	4枚	4枚
入力端子台カバー	—	—	—	—	1組	1組

●自動シャットダウンソフト関連

	BN50T、BN75T、BN100T、BN150T、BN220T、BN300T
続ケーブル(RS232C, USB) 各長さ 2.2m	各1本

13-2. オプション品一覧

	BN50T	BN75T	BN100T	BN150T	BN220T	BN300T
交換用バッテリーパック	BNB75T		BNB300T		BNB300T (2個必要)	
SNMP/Web カード	SC20G, SC20G2					
接点信号入出力カード	SC07					
接点信号入出力カード (リレー出力タイプ)	SC08					
接点信号入出力カード使用時 UPS サービス (OS 標準) 用 接続ケーブル 長さ 2.2m	BUC26					
付属 RS232C ケーブルの 延長用ケーブル 長さ 4.5m	BUC17					

自動シャットダウンソフトウェアは、当社ホームページからソフトウェアをダウンロード頂く方法に変更いたしております。自動シャットダウンソフトウェアの CD-ROM は、同梱されておりません。

当社ホームページ : <https://www.oss.omron.co.jp/ups/support/download/ups.html>

1 4. 保証契約約款

はじめに

保証契約約款(以下「本約款」)は、取扱説明書にしたがった正常な使用をしていたにもかかわらず、「保証書」に記載した保証期間内において、製品(付属品等を除く)が故障した場合、本約款に明示した期間、条件の下において、「無償修理」を行うことをお約束するものです。お客様が本約款の各条項にご同意いただけない場合は、製品を使用せずに販売店へご返却ください。

第1条 定義

本約款で使われる用語の定義は次の各号の通りとします。

- ①「保証書」とは製品名(商品名)や保証期間を予め記入した上で当社が無償修理を保証する旨を約したものを言います。
- ②「製品」とは当社製品として梱包されたもので本体部分(ACアダプタを含む)をいい、付属品等は除きます。
- ③「故障」とはお客様が取扱説明書、本体貼付ラベル等の記載事項に従った正常な使用状態で正常に機能しない状態をいいます。
- ④「無償修理」とは製品が保証期間内に故障した場合、当社が無償にて行う故障個所の修理をいいます。
- ⑤「有償修理」とは製品が保証期間外に故障した場合、お客様に費用を負担していただいて当社が行う故障個所の修理をいいます。

第2条 保証期間

保証期間は、購入日より製品に同梱されている保証書に記載されている期日までとします。

ただし、購入日及び販売店の署名または押印等が記載されていることを条件とします。

第3条 保証の範囲

3-1 保証の範囲は、本製品の修理、交換、または同等機能の製品との代替交換に限ります。

3-2 当社の保証範囲は前記(3-1)記載をもって全てとし、故障によってお客様に生じた損害(事業利益の損失、業中断、情報の損失またはその他の金銭的損害を含むが、これらに限定されない)については、法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても当社は一切の責任を負わないものといたします。

第4条 修理

4-1 製品に故障が生じた場合、お客様が当該製品を当社指定の修理受付窓口へ送付することにより、当社が修理を行い、修理完了後にお客様の指定する場所(日本国内に限る)へ発送するものとします。なお、送料は、無償及び有償修理ともお客様から送付いただく場合はお客様のご負担(元払い)となります。修理後の送料は当社にて負担いたします。

4-2 当社は、本製品の修理に代えて当社の判断にて、本製品と同機種の交換または同等機能の製品との代替交換を行うことができるものとします。

4-3 当社は本製品の修理を実施するにあたり、パーツ交換(ボード、モジュールを含む)によって修理を行うことができるものとし、交換された旧パーツは当社の、新パーツはお客様所有の財産となります。なお、パーツ交換に代えて同機種または同等機能製品と交換した場合も交換対象の製品は当社の、代替製品はお客様の所有の財産となります。

第5条 保証の不適用

保証期間内であっても、以下の場合は無償修理の対象外とさせていただきます。

5-1 使用上の誤り、及び当社の事前承諾なしになされた修理、改造や付加による故障、及び損傷。

5-2 お買い上げ後の落下、取扱いの不注意などによる故障及び損傷。

5-3 火災・地震・風水害・落雷及びその他の天災地変、公害、塩害、及び通常基準を超える異常な物理的もしくは電氣的負荷が加えられたことによる故障及び損傷。

5-4 修理依頼の際、保証書のご提示をいただけない場合。及び以下の各号に該当する場合。

- ①保証書の有効期限が終了している場合。
- ②保証対象物件の形式・製造番号が修理を行う物件のそれと一致しない場合。

③保証書の内容を明らかに改ざんしたと思われる場合。

④保証書に、所定記入事項(お買い上げ年月日、お客様名、販売店名)の記入のない場合、あるいは字句を不当に書き換えられた場合。

5-5 消耗部品、自然劣化により故障したもの。ただし、個別に保証契約を締結するか、または個別に保証の範囲を定めている場合はその個別の契約または定めに従うものとする。

5-6 故障の原因が本製品以外に起因する場合。

第6条 準拠法

本約款の解釈は日本国の法令が適用されるものとします。

第7条 裁判管轄

本約款に関する訴訟の第一審合意管轄裁判所は東京地方裁判所とします。

第8条 有効範囲



本約款は、使用可能国にて発生した故障の場合のみ有効とします。

15. 安全上のご注意





安全上のご注意

安全に使用していただくために重要なことがらが書かれています。設置やご使用開始の前に必ずお読みください。

- この取扱説明書の安全についての記号と意味は以下の通りです。

 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットに係わる拡大損害を示します。

-  : 禁止 (してはいけないこと) を示します。たとえば  は分解禁止を意味しています。
-  : 強制 (必ずしなければいけないこと) を示します。たとえば  はアースの接続が必要であることを意味します。

なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。

いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

危険 (製品の用途)

本機を、下記のような極めて高い信頼性や安全性が求められる用途に使用しないこと。

※本機は、パソコンなどのFA、OA機器に使用することを目的に設計・製造されています。

- 人命に直接関わる医療機器やシステム。
- 人身の安全に直接関連する用途。(例: 車両・エレベータなどの運行、運転、制御など)
- 故障すると社会的、公共的に重大な損害を与える可能性のある用途。(例: 主要なコンピュータシステム、幹線通信機器など)
- 上記に準ずる用途。



注意 (設置・接続時)

重量・バランスに注意して運搬し、安定のよい頑丈な場所に置いて使用すること。

- 転倒や落下するとけがをすることがあります。
- 本機の質量は、BN50T/BN75T は 11kg、BN100T/BN150T は 20kg、BN220T は 36kg、BN300T は 37kg です。
- 落下させた場合はすぐに本機の使用を中止し、点検、修理を依頼してください。修理についてはオムロン電子機器修理センターへご相談ください。



⚠ 注意 (設置・接続時)

フロントパネルに手を掛けて持ち上げないこと。

- パネルがはずれて落下するとけがなどの危険があります。



梱包のポリ袋は幼児の手の届かない場所に移すこと。

- 小さいお子様がかぶったりすると、呼吸を妨げる危険性があります。



本機の「AC 入力」は必ず定格入力電圧 (AC100V)、周波数 50/60Hz の商用電源に接続すること。

- 電圧、周波数の違う商用電源に接続すると、火災を起こすことがあります。
- 本機が故障することがあります。



異常 (異音・異臭) 時は本機の「電源」スイッチを切って出力を停止し、「商用電源」の供給を止めること。

「AC 入力」プラグを電源コンセントから抜くこと。「AC 入力」プラグは本機の近くの抜きやすい位置に配置すること。

- 接続機器の保守時なども、安全のため上記に準じて実施してください。



ドライヤー、一部の電磁弁など、交流電源の半サイクルのみで電流が流れる半波整流機器を接続しないこと。

- 過電流により、無停電電源装置が故障することがあります。



BN150T、BN300T で出荷時の AC 入力プラグ (BN150T:15A/NEMA5-15P、BN300T:30A/NEMA5-30P) を使用する場合、最大出力容量まで使用できません。

- 「9-2. AC 入力の接続」に記載している表の、各上限を超える消費電力でのご使用は、発熱、火災等の危険があります。
- 最大出力容量までご使用になる場合、「9-2. AC 入力の接続」に記載している表をご参照の上、プラグを交換してください。



BN150T/BN220T/BN300T で入力ケーブル変更時は必ず指定通りの接続をすること。

AC 入力端子と線の色を間違えないこと。

商用電源に接続されている状態で、本機の AC 入力端子の接続作業を行わないこと。

- 入力ケーブルは、UPS の入力電流仕様を満たすものを使ってください。
- 感電、漏電の危険があります。



アース接続 (接地) を確実に実施すること。

- 電源コンセントプラグの形状を確認の上、本機の「AC 入力」プラグをそのまま差し込んでください。

アース接続を実施しないと、故障や漏電があった場合に感電することがあります。



分解、修理、改造をしないこと。

- 感電したり、火災を起こす危険があります。



指定外の方向で設置しないこと。

- 転倒や落下するとけがをすることがあります。
- 指定方向以外で設置されると、バッテリーが液漏れしたときの保護ができません。



最高気温が 40°C を超える場所で使用しないこと。

- バッテリーが急速に劣化し、火災などを起こすことがあります。
- 本機が故障したり、誤動作を起こすことがあります。



⚠ 注意 (設置・接続時)

使用保管環境は仕様範囲を超えないこと。

次のような場所で設置や保管をしないこと。

- 湿度が10%よりも低い／湿度が90%よりも高い場所に保管しないこと。
- 周囲温度が0℃よりも低い／周囲温度が40℃よりも高い場所で使用しないこと。(結露なきこと)
- 湿度が25%よりも低い／湿度が85%よりも高い場所で使用しないこと。
- 隙間のないキャビネットなど密閉した場所／可燃性ガスや腐食性ガスがある場所、極端に埃の多い場所、直射日光が当たる場所、振動や衝撃が加わる場所、塩分、水滴がある場所、屋外など。
- 火災などの原因になることがあります



本機出力容量を超える機器を接続しないこと。

テーブルタップなどで接続機器の増設を行う場合は、テーブルタップなどの電流容量を超える機器を接続しないこと。

- 本機がオーバーロードを検出し、出力を停止します。
- テーブルタップの配線が発熱し、火災を起こすことがあります。



ケーブルをはさんだり、無理に折り曲げて使用しないこと。

束ねた状態で使用しないこと。

- ケーブルの損傷や発熱により、感電したり、火災を起こす危険があります。
- ケーブルに傷のある場合はすぐに本機の使用を中止し、修理を依頼してください。
- 修理についてはオムロン電子機器修理センタへご相談ください。



同梱されている全ての付属品は、本機に限り使用できるものであり、他の機器には使用しないこと。

- 機器を安全にご使用いただくために必ずお守りください。



通気口は塞がないこと。(前面、背面および側面)

- 内部温度が上昇し、本機の故障、バッテリー劣化の原因となります。
- 壁から5cm以上離して設置してください。



変圧トランス、絶縁トランスなどを出力側に接続しないこと。

- 過電流により無停電電源装置(UPS)が故障または動作異常となることがあります。
- 入力側に接続する場合でも無停電電源装置(UPS)が故障または動作異常となることがあります。



必ず事前に動作確認を行ってからご使用ください。

商用電源にて使用できない機器は接続しないこと。

- 本機は「ECO モード」設定時および機器に異常が発生した時は、バイパス運転を行い、商用電源がそのまま接続機器に供給されます。



⚠ 注意 (使用時)

濡らしたり、水をかけたりしないこと。

落下した場合は使用を中止すること。

- 感電したり、火災を起こすことがあります。
- 水に濡らした場合、落下した場合はすぐに本機の使用を中止し、AC 入力プラグを電源コンセントから抜いて、点検、修理を依頼してください。
- 修理についてはオムロン電子機器修理センタへご相談ください。



寿命が尽きたバッテリーはすぐに交換するか、本機の使用を中止すること。

- 使用を続けると液もれにより、火災、感電の原因になることがあります。

周囲温度	期待寿命
40℃	2年
30℃	4年
25℃	5年

※ 左の表は標準的な使用条件での期待寿命であり、保証値ではありません。



「AC 入力」プラグ、入力端子台および「電源出力」コンセントのほこりは時々乾いた布でふき取ること。

- 長期間ほこりが付着したままにしておくと火災の原因となることがあります。
- ほこりをふき取る際は接続機器および本機をすべて停止し、「AC 入力」プラグを電源コンセント（商用電源）から抜いてください。



密閉した場所で使用したり、カバーを掛けたりしないこと。

- 異常な発熱や火災を起こすことがあります。
- ご使用環境によっては、バッテリーから水素ガスが発生する場合があります、破裂または爆発の原因となることがあります。本機周辺の換気を行ってください。



変な音や臭いがした、煙が出た、内部から液体が漏れた時は、本機の「電源」スイッチを切って出力を停止し、「商用電源」の供給を止めること。

（「AC 入力」プラグを電源コンセントから抜くこと。）

- このような状態で使用すると火災を起こすことがあります。
- このような状態になったら必ず使用を中止し、お買い求めの販売店かオムロン電子機器修理センタに点検・修理を依頼してください。
- 使用時は異常発生時にすぐに「AC 入力」プラグを電源コンセント（商用電源）から抜ける状態にしておいてください。



内部から液体（希硫酸）が漏れたら、液体にさわらないこと。

- 失明したり、やけどをする危険があります。
- 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。



上に 25kg 以上のものを乗せたり、重量物を落下させないこと。

- ケースのゆがみや破損、内部回路の故障により火災を起こすことがあります。



本機は内部の制御回路機能が故障あるいは誤動作により停止した場合でも、接続機器へ電力を供給できるバイパス出力回路を装備しています。

出力を停止したい場合は、「商用電源」の供給を止めるか、または「AC 入力」プラグを抜くこと。

- 前面パネルの表示がすべて消えていても出力は継続します。
- 前面の「電源」スイッチでの出力の ON/OFF 操作は、できなくなります。



⚠ 注意 (使用時)

本機の上部に腰掛けたり、乗ったり、踏み台にしたり、寄りかかったりしないこと。

- 本機の故障だけでなく、転倒などでけがをする危険があります。

**⚠ 注意 (保守時)**

接続機器の保守を行う場合は、本機の「電源」スイッチを切って出力を停止し、「商用電源」の供給を止めること。

- 本機の電源出力は、無停電電源装置 (UPS) が運転状態のとき商用電源を停止しても出力は停止せず、コンセントから電力が供給されます。



分解、修理、改造しないこと。

- 感電したり、火災を起こす危険があります。



内部から液体 (希硫酸) が漏れたら、液体にさわらないこと。

- 失明したり、やけどをする危険があります。
- 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。



本機を火の中に投棄しないこと。

- 鉛バッテリーを内蔵していますので、バッテリーが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。



無停電電源装置 (UPS) の「電源出力」コンセントに金属物を挿入しないこと。

- 感電する恐れがあります。



バッテリー接続コネクタに金属物を挿入しないこと。

コネクタの端子間をショートさせないこと。

- 感電する恐れがあります。

**⚠ 注意 (バッテリー交換時)**

交換作業は安定した、平らな場所で行うこと。

- バッテリーは落下しないよう、しっかりと保持してください。
- 落下によるけが、液漏れ (希硫酸) によるやけどなどの危険があります。



指定以外の交換バッテリーは使用しないこと。

- 火災の原因となることがあります。
- 商品型式： BN50T/BN75T 交換用バッテリーパック：BNB75T
BN100T/BN150T 交換用バッテリーパック：BNB300T
BN220T/BN300T 交換用バッテリーパック：BNB300T (2個必要)



可燃性ガスがある場所でバッテリー交換をしないこと。

- バッテリーを接続する際、火花が飛び、爆発・火災の原因になる恐れがあります。



バッテリーから液漏れがあるときは液体 (希硫酸) に触らないこと。

- 失明したり、やけどをする危険があります。
- 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。



バッテリーの分解、改造をしないこと。

- 希硫酸が漏れ、触ると失明、やけどなどの恐れがあります。



⚠ 注意 (バッテリー交換時)

バッテリーを落下させたり、強い衝撃をあたえないこと。

- 希硫酸が漏れたりすることがあります。



バッテリーを金属物でショートさせないこと。

- 感電、発火、やけどの恐れがあります。
- 使用済みバッテリーでも内部に電気エネルギーが残っています。



バッテリーを火の中に投げ入れたり、破壊したりしないこと。

- バッテリーが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。



新しいバッテリーと古いバッテリーを同時に使用しないこと。

- 希硫酸が漏れたりすることがあります。
- バッテリーは感電あるいは短絡する恐れがあります。
バッテリー交換の際は、以下の注意事項を遵守してください。
 - 時計、指輪などの貴金属類は着用しないでください。
 - グリップ部分が絶縁されたドライバーを使用してください。
 - 絶縁性の手袋と靴を着用してください。
 - バッテリーの上には工具や金属類を置かないでください。
 - バッテリーの着脱を行う前に、UPSの電源を落としてください。
- 注：UL規格適合品として使用の場合のみです。
- バッテリーを接地しないでください。
- バッテリー交換作業はバッテリーの危険性や注意すべきことを理解している人に依頼する、またはその人の監督の下で行ってください。

**お願い****■ご使用開始前に**

購入されましたら、早目に充電してください。

- ご購入後長期間使用しないしていると、バッテリーの特性が劣化し、使用できなくなることがあります。
- 本機を商用電源に接続することでバッテリーを充電できます。

寒い場所から暖かい所へ移動された直後は、数時間放置してから使用開始してください。

- 急に暖かい所へ移動すると水分が付着し(結露)、そのまま通電すると故障することがあります。

データの保護やシステム冗長化など不測の事態への対処を行ってください。

- 無停電電源装置 (UPS) は故障により出力が停止する場合があります。

■接続するときに

ページプリンタ (レーザプリンタなど) を本機に接続しないでください。

- 商用運転時に、接続容量オーバーを頻繁に繰り返し、入力電源をそのまま出力する状態 (バイパス運転) となる可能性があります。
- ページプリンタはピーク時の電流が大きく、接続容量オーバーを検知することがあります。

本機をコイル、モータなどの誘導性の機器に使用しないでください。

- 機器の種類によっては、突入電流などの影響で本機が正常に動作しない場合があります。

本機を発電機等の電源電圧、周波数が大きく変動する機器と組合せて使用する場合は、必ず事前に動作確認を行ってからご使用ください。

- 発電機の出力電圧・周波数が本機の入力電圧・周波数範囲外となった場合、バックアップ運転になります。

本機の出カライン間のショート（短絡）、および出カラインをアースにショート（地絡）しないように注意してください。

- 本機が故障することがあります。

本機を第三者に譲渡・売却する場合は、本機に添付されている書類など全てのものを本機に添付のうへ譲渡してください。本機は添付書類など記載の条件に従うものとさせていただきます。

- 本説明書には、安全に関わる内容などが記載されています。内容をご確認の上、ご使用ください。また、本説明書を紛失された場合は、販売店までご連絡いただくか、当社ホームページよりダウンロードしてください。

■ご使用中に

商用電源を切る前に、本機の「電源」スイッチを切ってください。

- 商用電源を停止すると、バックアップ運転になります。

頻繁にバックアップ動作をする用途に使用しないでください。

- バッテリーが劣化し、規定のバックアップ時間を維持できなくなります。

バックアップ運転中に本機の「AC入力」プラグを本機の「電源出力」コンセントに差し込まないでください。

- 本機が故障することがあります。

この製品には、鉛バッテリー（鉛蓄電池）を使用しています。

- 鉛バッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルへご協力ください。

リサイクルについては、オムロン電子機器修理センタへご連絡いただくか、当社ホームページより、リプレイスサービス用紙をダウンロードして、必要事項をご記入のうへ、当社までご送付ください。



耐電圧試験・絶縁抵抗試験をするときは、背面の「入力サージ保護GND」のネジをはずして実施してください。

使用中は必ず「入力サージ保護GND」のネジを取り付けてしっかり締めてください。

- 電源入力線にサージ吸収素子が入っており、アース線を接続したまま耐電圧試験をされると吸収素子が破壊されます。

本機を保管される場合は4時間以上充電し、「電源」スイッチを切ってください。保管温度40℃以下の場合2ヵ月以内、保管温度25℃以下の場合6ヵ月以内に再充電してください。

■保管する場合

- バッテリーは使用しない場合でも自己放電し、長期間放置しますと過放電状態となります。バックアップ時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
- 長期間保管される場合は25℃以下の環境を推奨します。
- 保管中は本機の「電源」スイッチを切ってください。

本機を直射日光の当る場所に設置あるいは保管しないでください。

- 温度上昇により内蔵バッテリーが急速に劣化し、使用できなくなることがあります。

16. 自動シャットダウン機能

16-1. 自動シャットダウンソフトについて

最新の状況につきましては、当社ホームページをご覧ください。

OS の対応状況

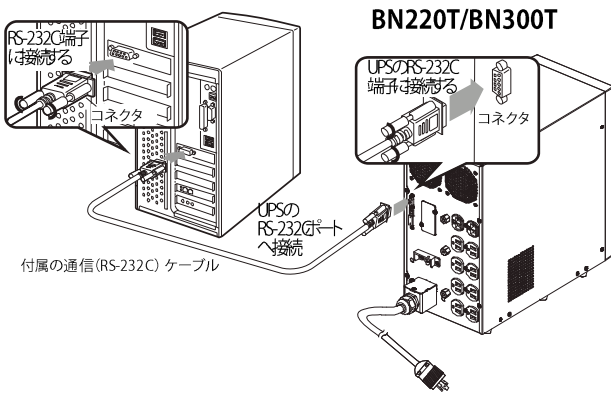
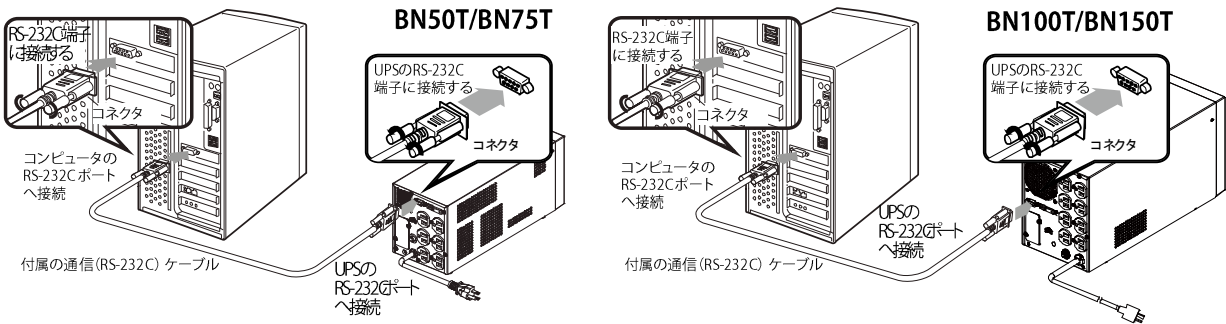
http://www.oss.omron.co.jp/ups/product/soft/os_ups_sentaku.pdf

最新版ソフトウェアのダウンロード

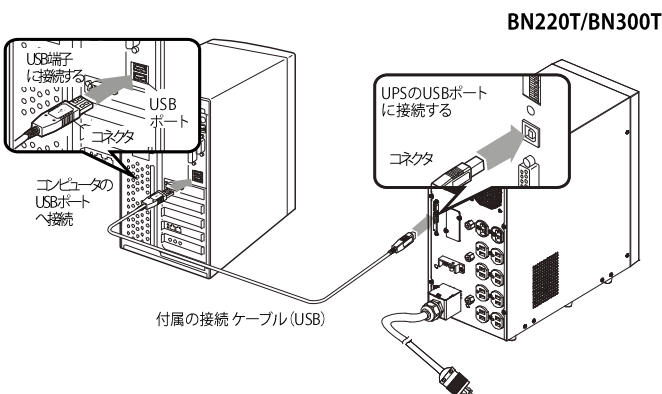
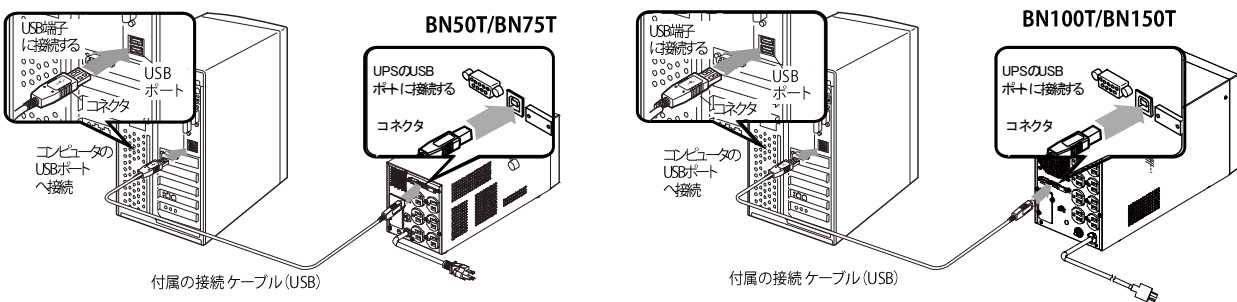
<http://www.oss.omron.co.jp/ups/support/download/download.html>

16-2. 接続方法

< RS-232C 接続 >



< USB 接続 >



17. SNMP/Web カード

17-1. 概要 (特長)

●UPS とネットワークの直接接続

SNMP/Web カードを UPS に挿入することにより LAN 接続が可能となり、シリアルポートを搭載しないパソコンからでも UPS を管理できます。

●リモートでの UPS 管理

市販の SNMP マネージャや Web ブラウザを使って、ネットワークに接続されているパソコンから UPS を管理することができます。

●ネットワーク上のコンピュータから UPS および SNMP/Web カードの機能設定が可能

UPS および SNMP/Web カードのパラメータ設定は、SNMP 管理ステーションのいずれか、あるいはインターネットブラウザ経由で行うことができます (SNMP エージェントとしての機能は Telnet およびシリアル接続で設定可能)。

●セキュリティ機能を強化

HTTP、SNMP での接続に対し、IP ごとにアクセス制御をかけることができます。

●連携シャットダウン

複数台の UPS を連携してシャットダウンすることができます。

●ログ機能

UPS の電源状態、バッテリー状態などをカード内のフラッシュメモリに保存できます。SYSLOG に対応しています。

●自動シャットダウン機能

電源異常時や事前に設定した時間のシャットダウンが自動的に実行されます。ネットワーク経由で、スケジュール運転 (自動起動、自動停止) が可能です。

●UPS の標準 MIB (RFC1628) および独自 MIB (swc mib) を装備

●JAVA アプレットを使用し電源の状態をモニタ

グラフ表示によって、電源の状態をビジュアルで確認できます。

17-2. 仕様

項目	内容
LAN ポート	10/100Mbps
ネットワークプロトコル	SNMP、HTTP、APR、RARP、TFTP、ICMP
その他の通信経路	シリアル接続 非同期方式 (設定のみ)
制御可能なコンピュータ数	最大 32 台
サポート MIB	UPSMIB (RFC1628) OMRON MIB
使用温度/湿度	0~40°C/25~85%
その他	リアルタイムクロック搭載

詳細については SNMP/Web カードに付属の取扱説明書を参照してください。

最新ファームは当社ホームページ (http://www.oss.omron.co.jp/ups/download/category_u.html) からダウンロードすることが可能です。